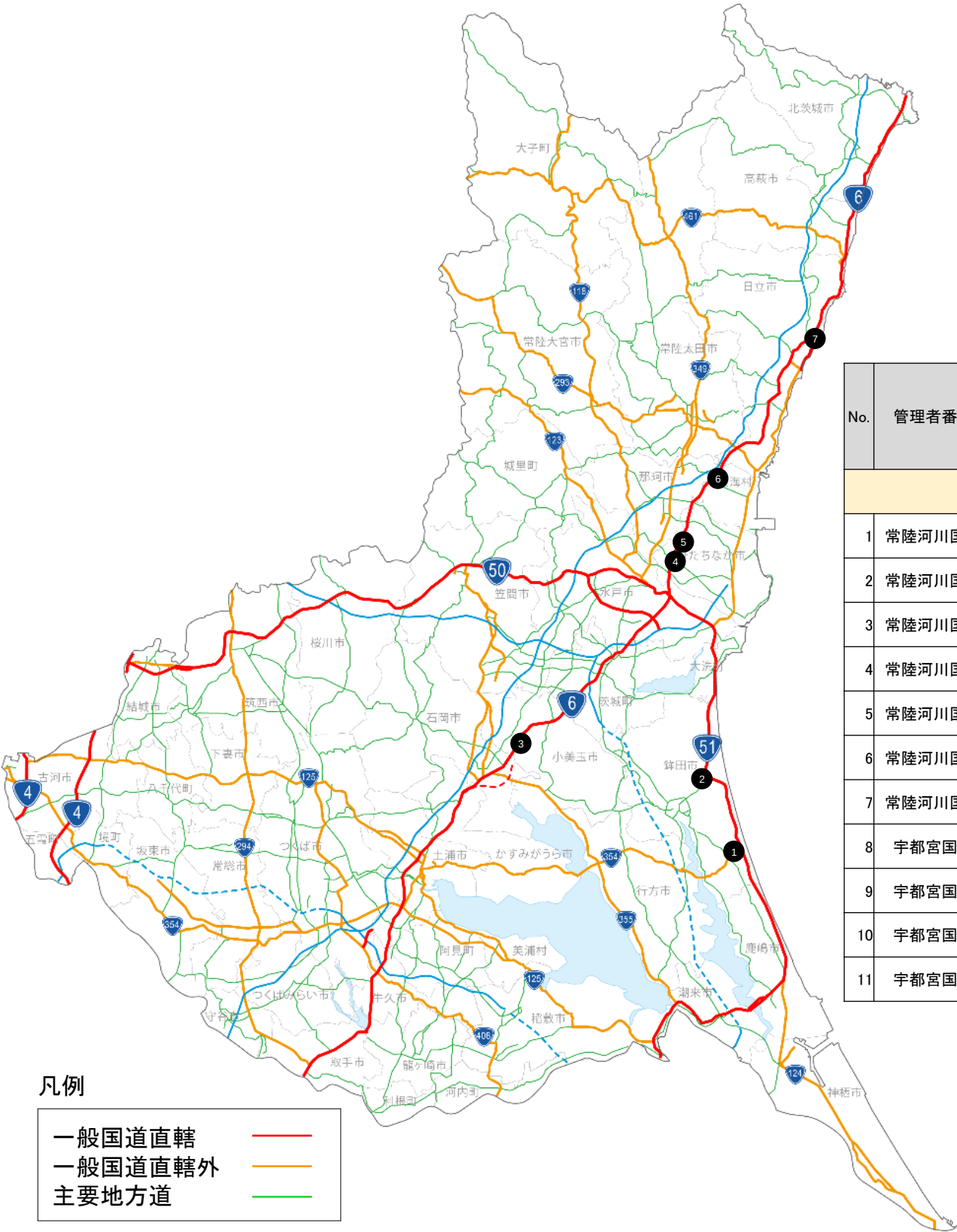


交通安全対策検討(案) 【国管理】

第5次事故危険箇所(予定) 国管理

●第5次事故危険箇所(予定)位置図



No.	管理者番号	路線名	箇所名	選定基準	基準 A 【全事故】						対策案提示箇所	備考
					H27～H30事故件数			死傷事故率 (件/億台キ口)	重大事故率 (件/億台キ口)	死亡事故率 (件/億台キ口)		
					死傷	重傷	死亡					
基準値					－	－	－	100	10	1	－	－
1	常陸河川国道	一般国道51号	茨城県鉾田市汲上1201付近	A	8	1	1	119.0	29.7	14.9	●	
2	常陸河川国道	一般国道51号	茨城県鉾田市滝浜532-1(縦山交差点)	A	5	1	1	239.6	95.9	47.9	●	
3	常陸河川国道	一般国道6号	茨城県小美玉市中野谷501-89	A	4	0	1	114.1	28.5	28.5	●	
4	常陸河川国道	一般国道6号	茨城県ひたちなか市市毛852 (水戸刑務所北側交差点)	A	14	1	1	340.4	48.6	24.3	●	合同現地診断実施箇所
5	常陸河川国道	一般国道6号	茨城県ひたちなか市田彦990-7 (田彦交差点)	A	9	0	1	218.9	24.3	24.3	●	
6	常陸河川国道	一般国道6号	茨城県那珂郡東海村石神外宿1346 (石神十字路交差点)	A	9	0	1	202.6	22.5	22.5	●	
7	常陸河川国道	一般国道6号	茨城県日立市田尻町5丁目13	A	7	0	1	106.2	15.2	15.2	●	
8	宇都宮国道	一般国道4号	三杉町交差点(古河市東4丁目16-15)	A	7	0	1	398.6	56.9	56.9		
9	宇都宮国道	一般国道4号	(仮)小田林南交差点(結城市大字小田林390-3)	A	19	0	1	279.0	14.7	14.7		
10	宇都宮国道	一般国道4号	古河市東4丁目19-20～東4丁目17-20(単路部)	A	3	0	1	109.5	36.5	36.5		
11	宇都宮国道	一般国道4号	古河市中田2231-14～中田929-1(単路部)	A	2	0	1	113.7	56.8	56.8		

凡例

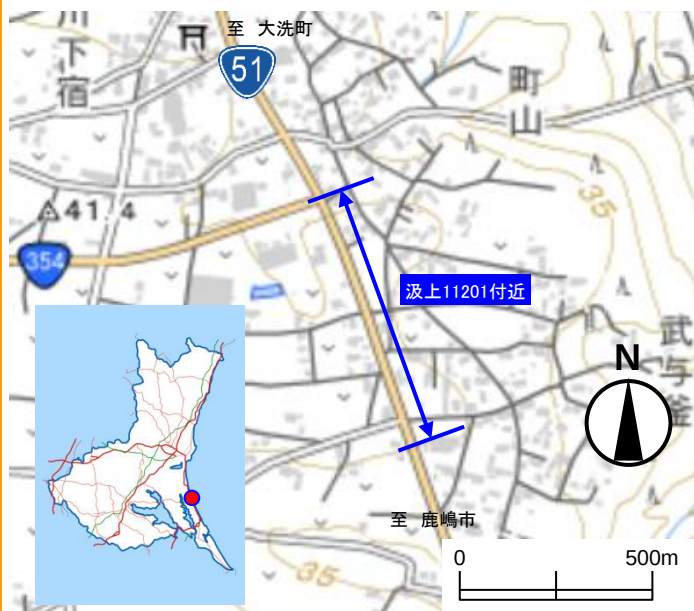
- 一般国道直轄

一般国道直轄外

主要地方道
-

【No. 1】国道51号 茨城県鉾田市汲上1201付近

位置図

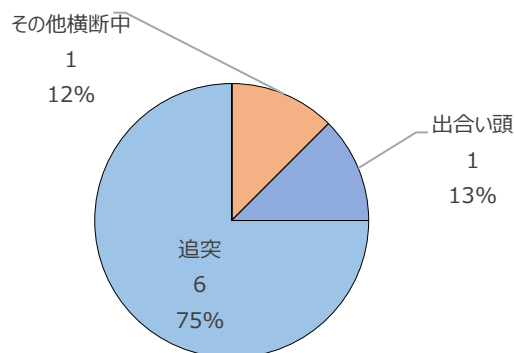


事故発生状況

	死傷事故率 (件/億台キロ)	重大事故率 (件/億台キロ)	死亡事故率 (件/億台キロ)
H27-H30 事故危険箇所 選定時	119.0	29.7	14.9
※選定基準	100	10	1

事故類型

H27-30年の合計事故件数(8件)



選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
		●

事故発生状況



※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

現地写真



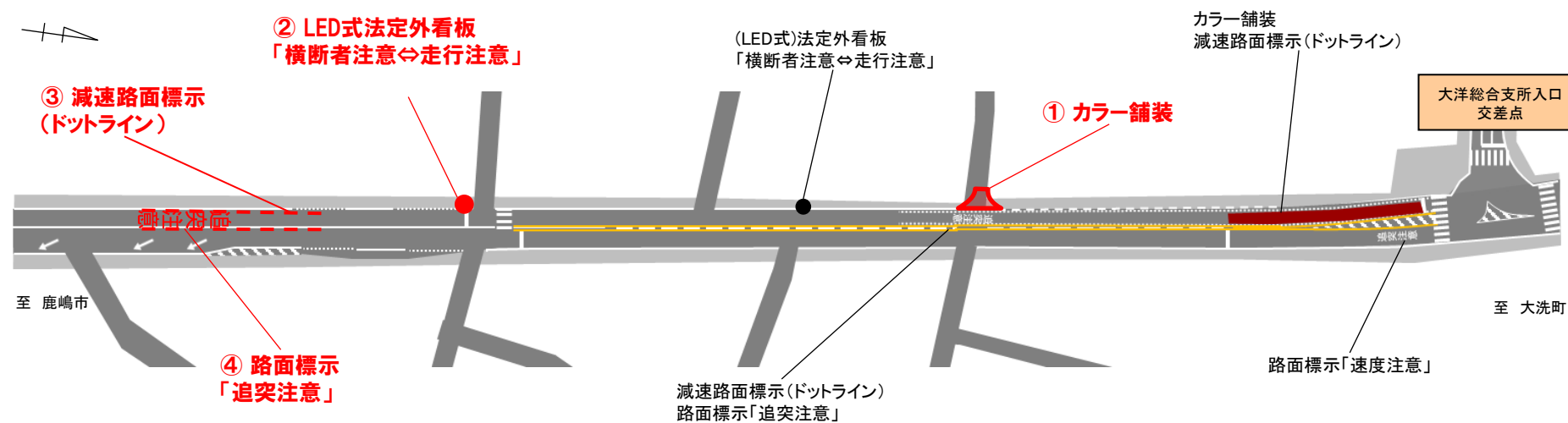
要因分析と対策方針

※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案 ※
① 下り線 取付道路 付近事故	直線区間が長いので速度超過しやすく、急な飛び出し等に対応できない	注意を喚起する	① カラー舗装 短期
② 下り線 横断歩道 付近追突事故	開口部からの車両出入りに伴い、本線直進車が急減速する	注意を喚起する 速度を抑制する	② LED式法定外看板「横断者注意⇔走行注意」 短期 ③ 減速路面標示(ドットライン) 短期 ④ 路面標示「追突注意」 短期

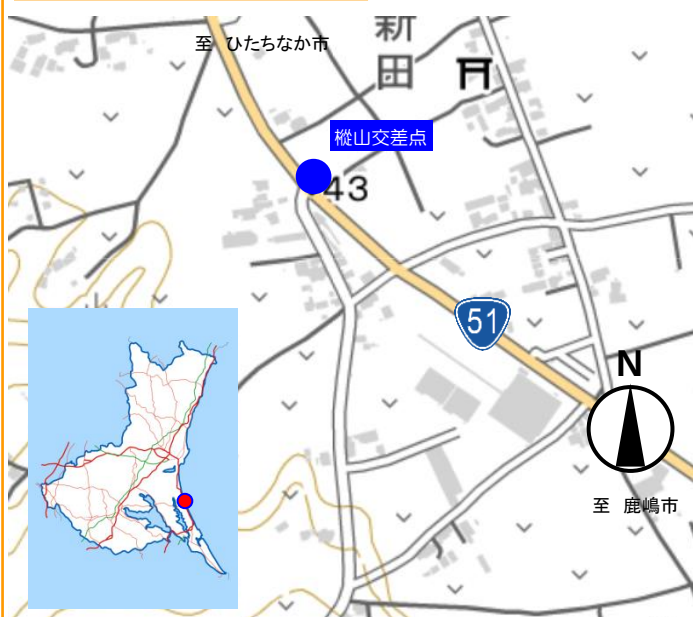
事故対策の立案

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策

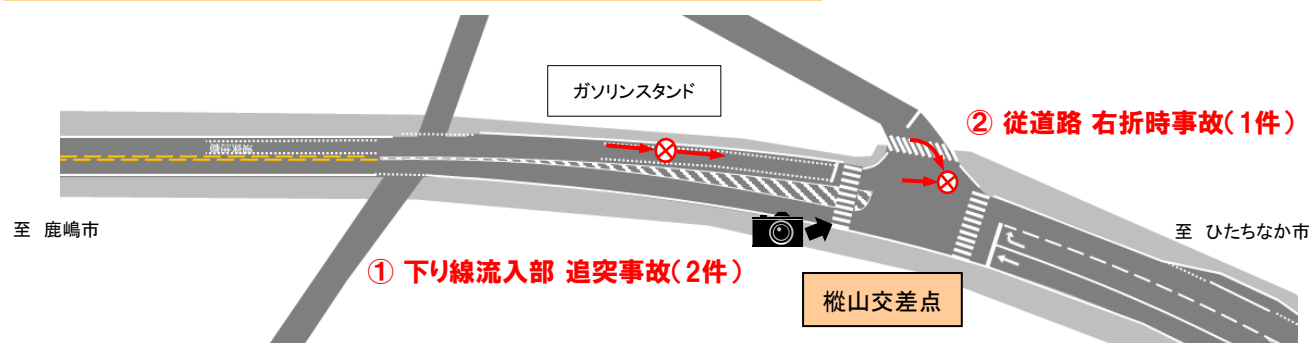


【No. 2】 国道51号 茨城県鉾田市滝浜532-1(縦山交差点)

位置図



事故発生状況



現地写真



＜その他の事故＞

・交差点内 正面衝突事故（1件） ・上り線流入部 追突事故（1件）

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

要因分析と対策方針

※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

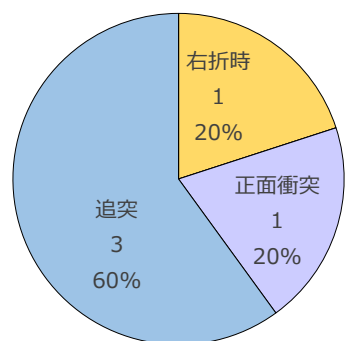
着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案 ※
① 下り線流入部 追突事故	直線区間からカーブに変化した直後に位置し、交差点に進入時の速度が高い	速度を抑制する	減速路面標示（ドットライン） 施工済
	停止線間距離が長く、横断時の判断を見誤って急減速が生じる	注意を喚起する	路面標示「追突注意」 施工済
② 従道路 右折時事故	従道路が鋭角に接続しているため交差点形状が悪く、クリアランスが十分に機能していない	交差点形状の改良	法定外看板「追突注意」 施工済 ① 交差点の隅切り改良 長期 ② 横断歩道・停止線の前出し 長期

事故発生状況

	死傷事故率 (件/億台キロ)	重大事故率 (件/億台キロ)	死亡事故率 (件/億台キロ)
H27-H30 事故危険箇所 選定時	239.6	95.9	47.9
※選定基準	100	10	1

事故類型

H27-30年の合計事故件数(5件)

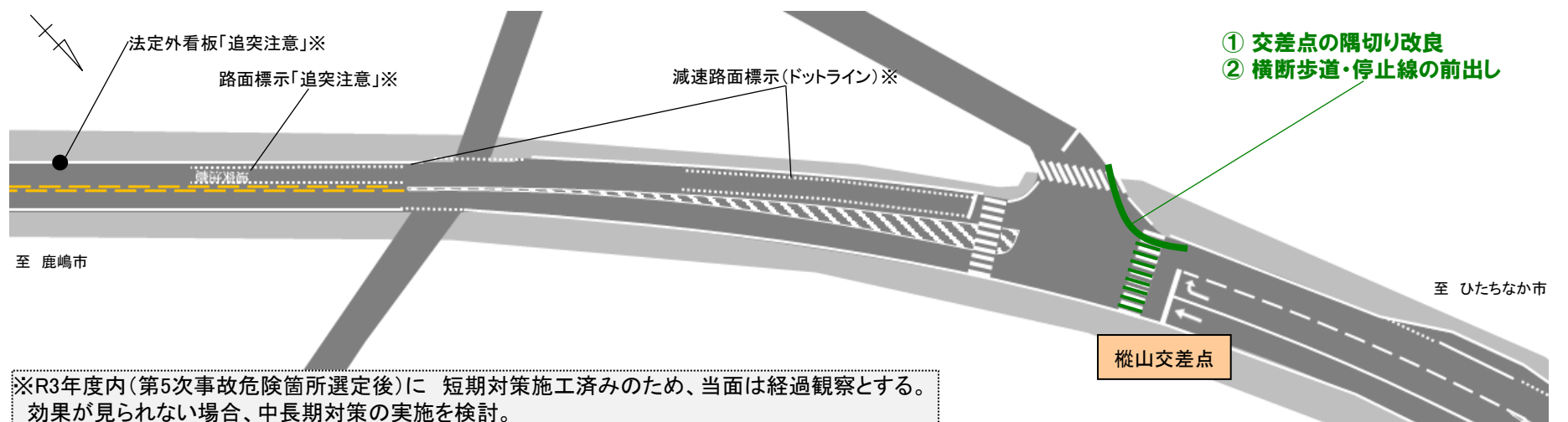


選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
		●

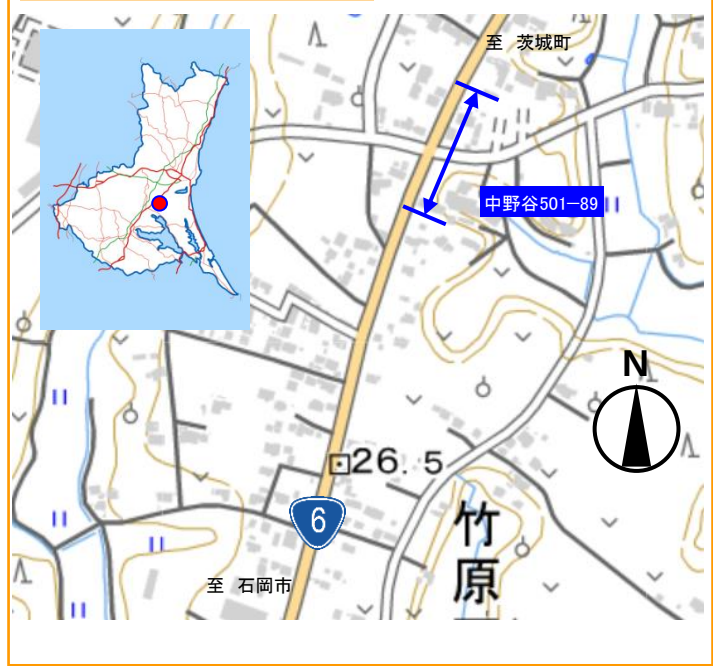
事故対策の立案

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策



【No. 3】国道6号 茨城県小美玉市中野谷501-89

位置図

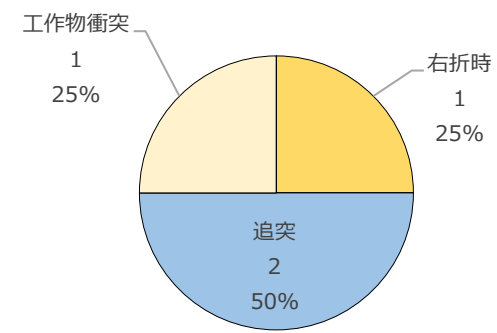


事故発生状況

	死傷事故率 (件/億台キロ)	重大事故率 (件/億台キロ)	死亡事故率 (件/億台キロ)
H27-H30 事故危険箇所 選定時	114.1	28.5	28.5
※選定基準	100	10	1

事故類型

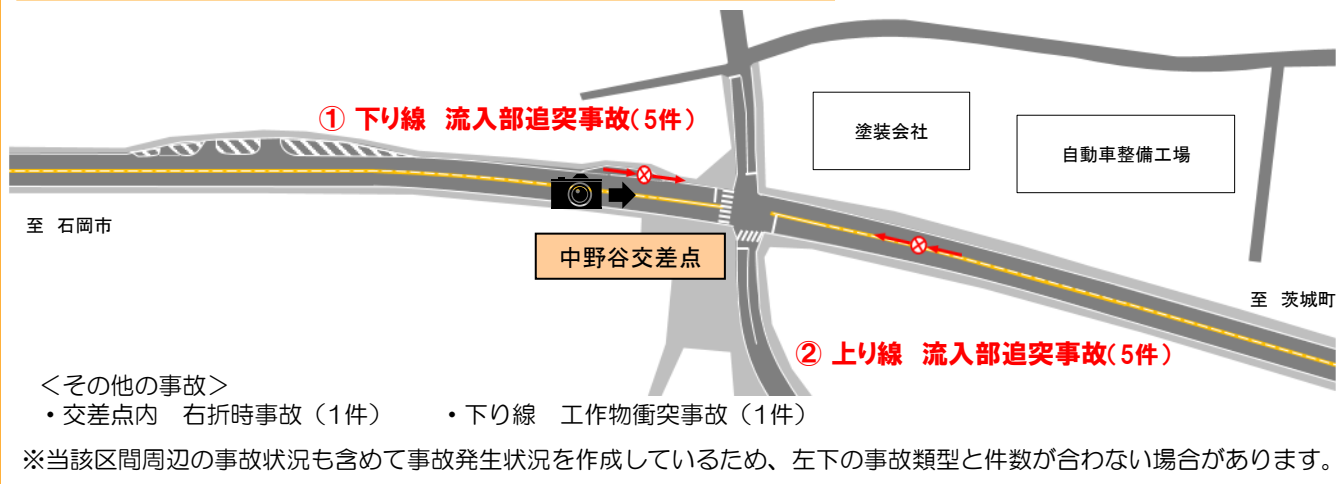
H27-30年の合計事故件数(4件)



選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
		●

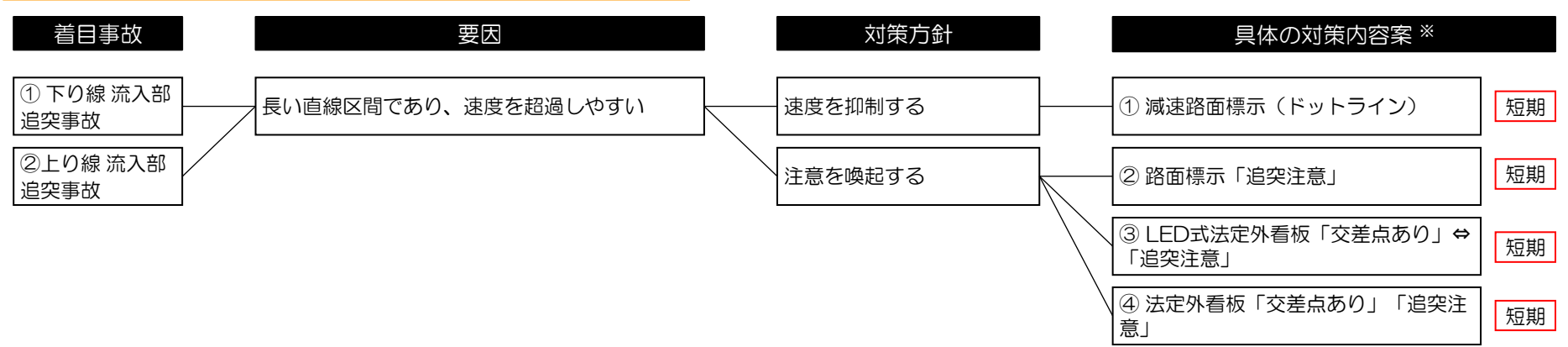
事故発生状況



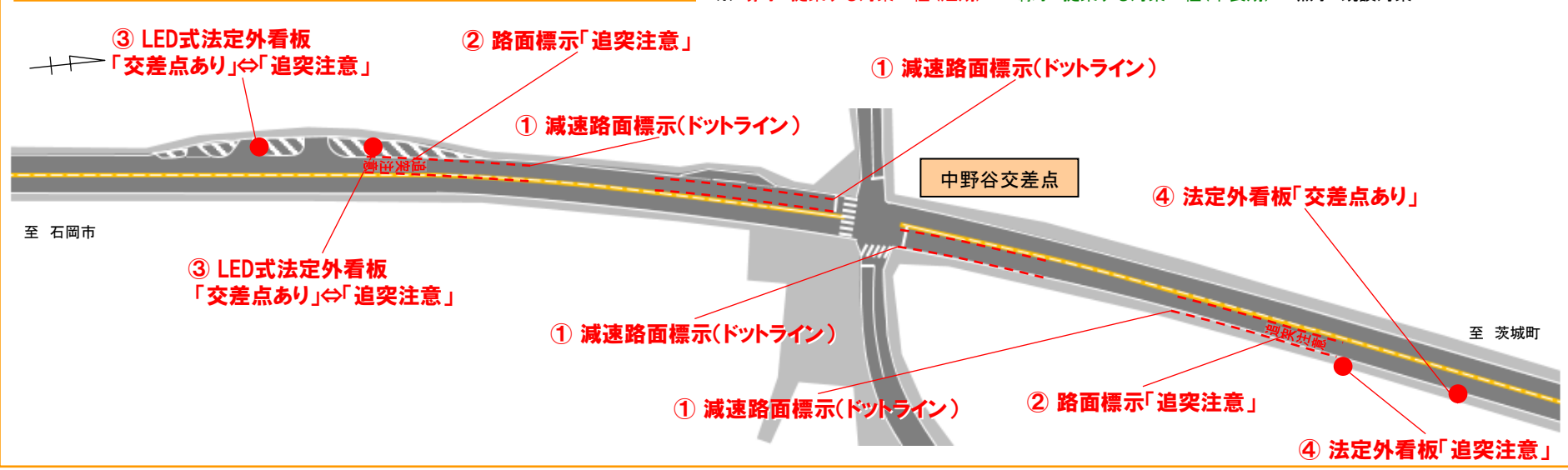
現地写真



要因分析と対策方針



事故対策の立案

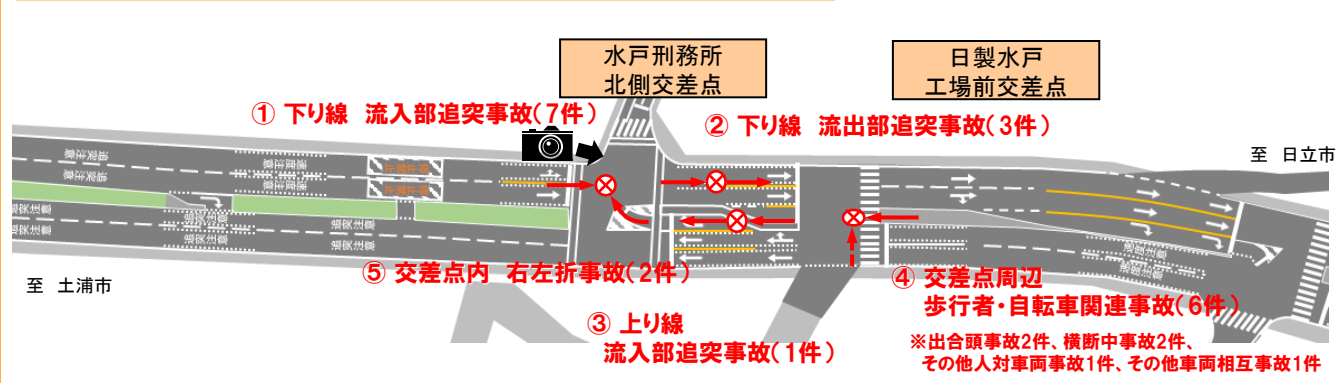


【No. 4】 国道6号 茨城県ひたちなか市市毛852(水戸刑務所北側交差点)

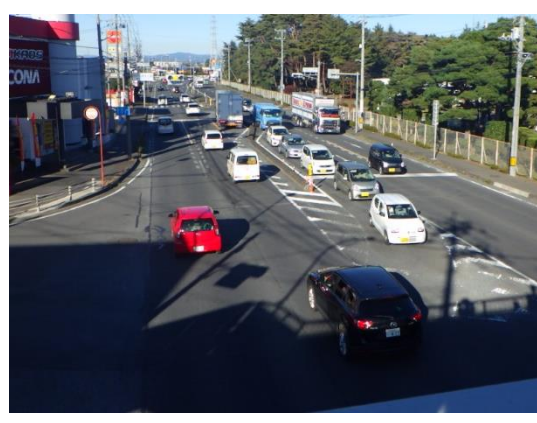
位置図



事故発生状況

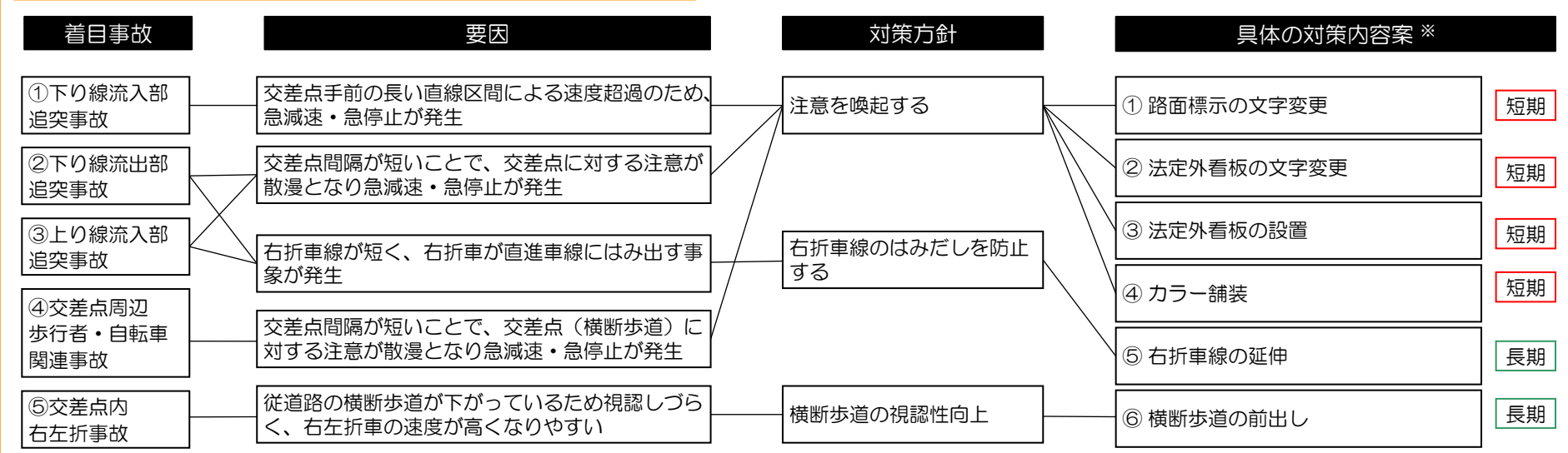


現地写真

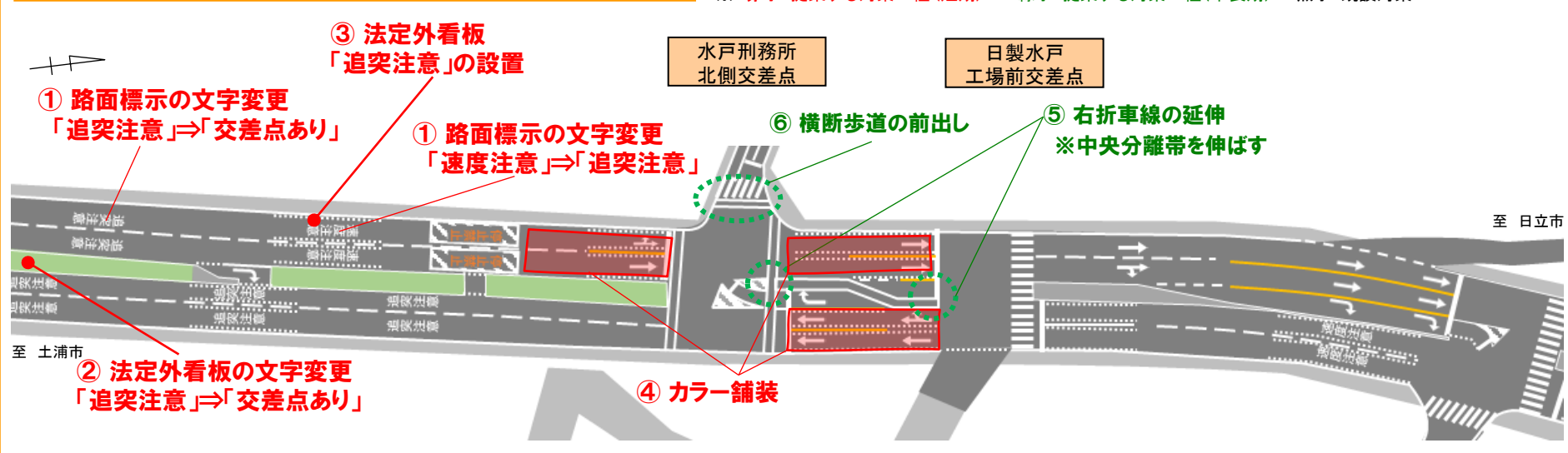


※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

要因分析と対策方針



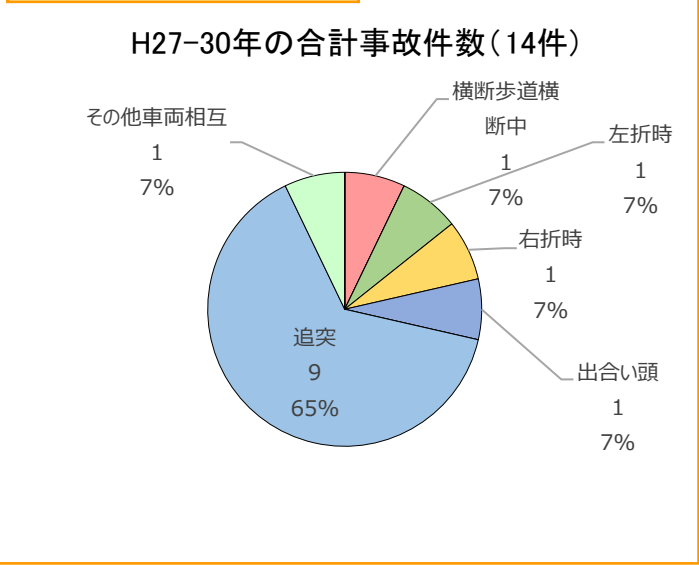
事故対策の立案



事故発生状況

	死傷事故率 (件/億台キロ)	重大事故率 (件/億台キロ)	死亡事故率 (件/億台キロ)
H27-H30 事故危険箇所 選定時	340.4	48.6	24.3
※選定基準	100	10	1

事故類型

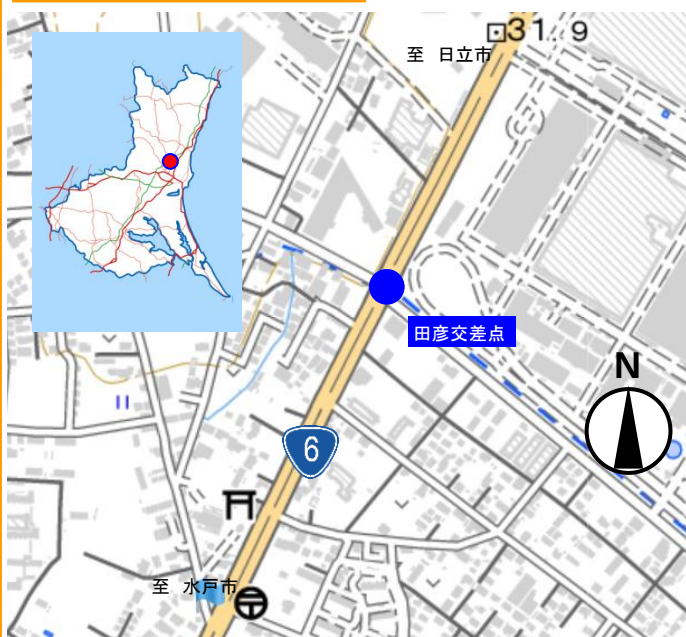


選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
		●

【No. 5】 国道6号 田彦交差点

位置図



事故発生状況

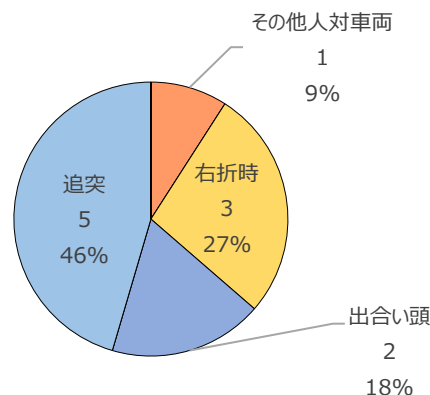
H28-R1事故データ

- ・死傷事故件数: 11件
- ・該当指標: 死亡者数(2件)

※当該箇所は、第2期事故危険区間として選定。

事故類型

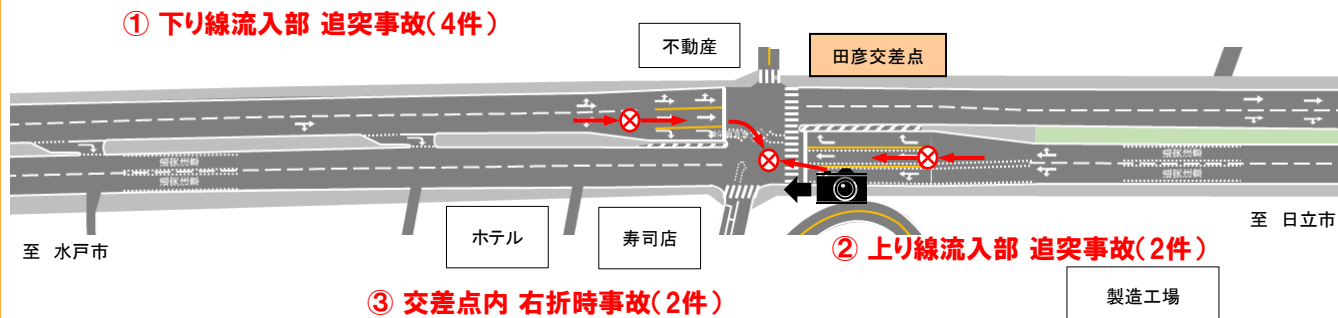
H28-R1年の合計事故件数(11件)



選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

事故発生状況



＜その他の事故＞

- ・単路部 出会い頭事故(1件)

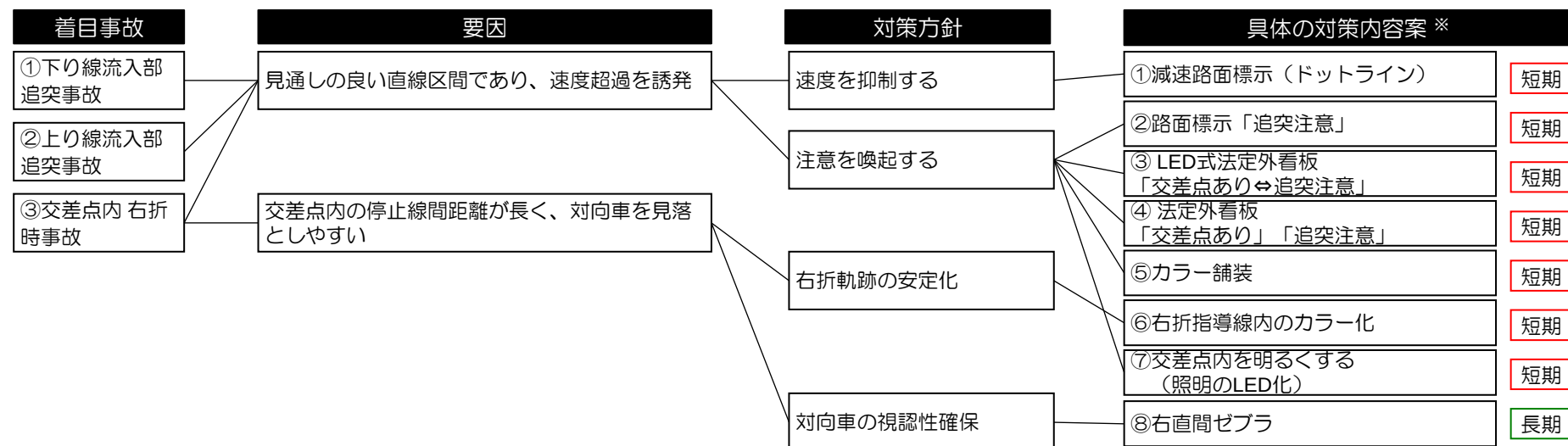
※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

現地写真



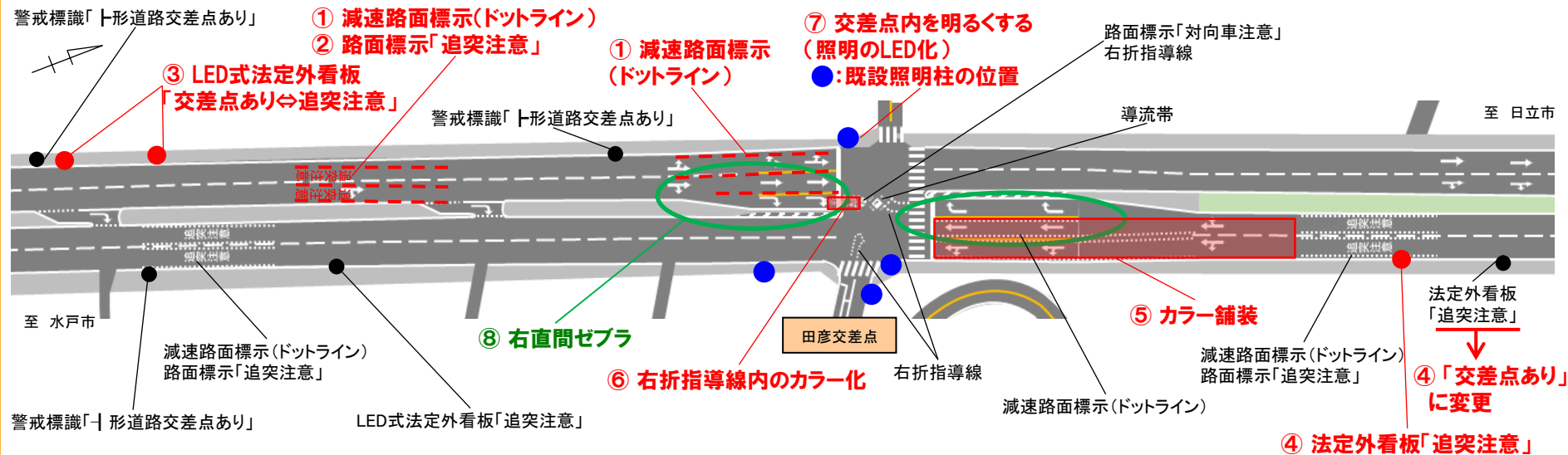
要因分析と対策方針

※「短期」: 道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」: 対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策



事故対策の立案

※ 赤字: 提案する対策工種(短期) 緑字: 提案する対策工種(中長期) 黒字: 既設対策



【No. 6】国道6号 茨城県那珂郡東海村石神外宿1346(石神十字路交差点)

位置図

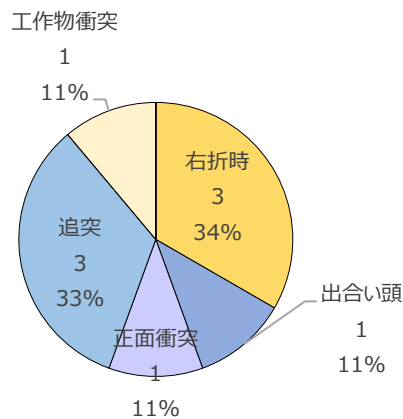


事故発生状況

	死傷事故率 (件/億台キロ)	重大事故率 (件/億台キロ)	死亡事故率 (件/億台キロ)
H27-H30 事故危険箇所 選定時	202.6	22.5	22.5
※選定基準	100	10	1

事故類型

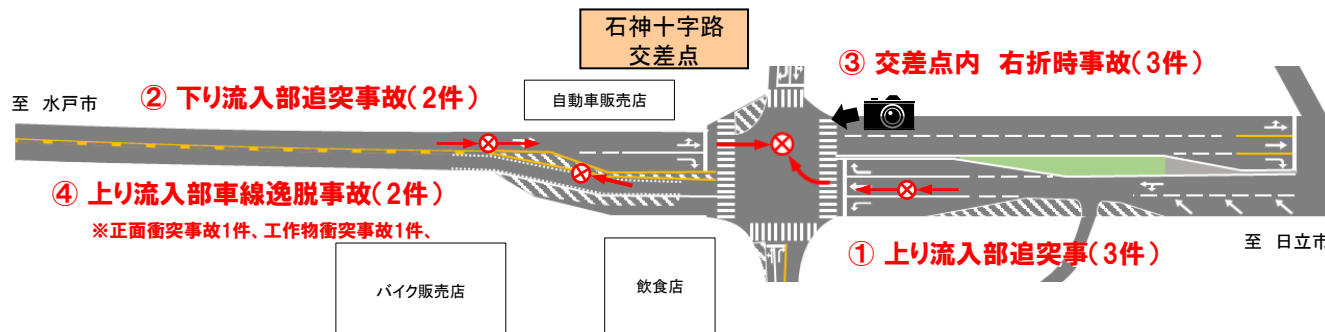
H27-30年の合計事故件数(9件)



選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
		●

事故発生状況



<その他の事故>
・交差点内 出会い頭事故(1件)

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

現地写真



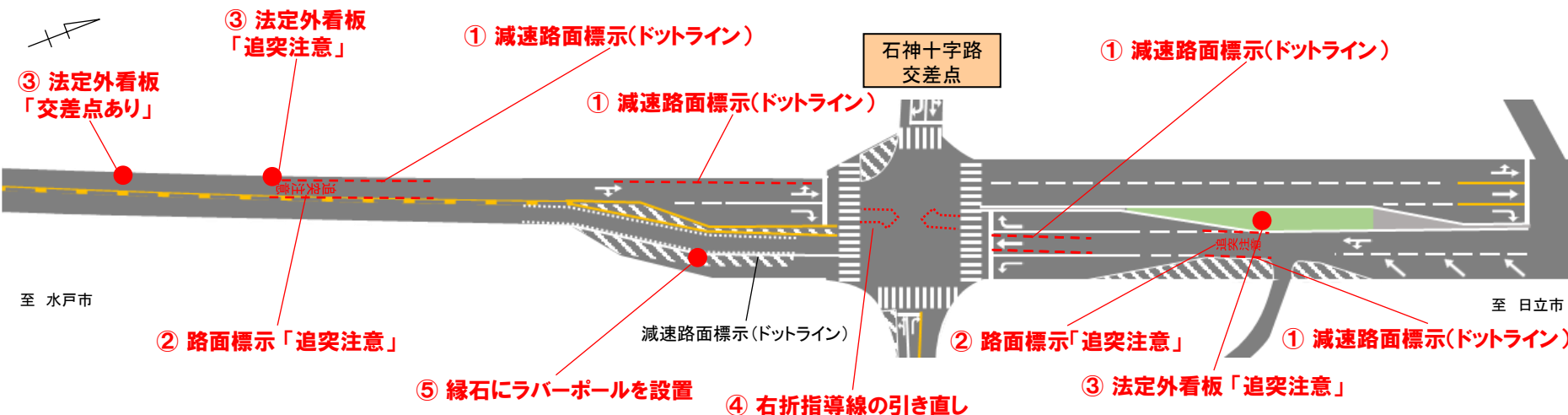
要因分析と対策方針

※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案 ※	
① 上り線流入部 追突事故	直線的で走りやすいため速度超過を誘発	速度を抑制する	① 減速路面標示(ドットライン)	短期
② 下り線流入部 追突事故	車線減少に気をとられ、前方車への注意が散漫になる	注意を喚起する	② 路面標示「追突注意」	短期
③ 交差点内 右折時事故	交差点内が広い、右折待ち車両の停止位置や軌跡が安定せず、対向車を見落としやすい	右折待ち位置を明示する	③ 法定外看板「交差点あり」「追突注意」	短期
④ 上り線流出部 車線逸脱事故	交差点を堺に車線数が減少し線形がクランク状になっているため、ハンドル操作を誤りやすい	車線形状への注意を喚起する	④ 右折指導線の引き直し	短期
			⑤ 縁石にラバーポールを設置	短期

事故対策の立案

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策



【No. 7】 国道6号 茨城県日立市田尻町5丁目13

位置図

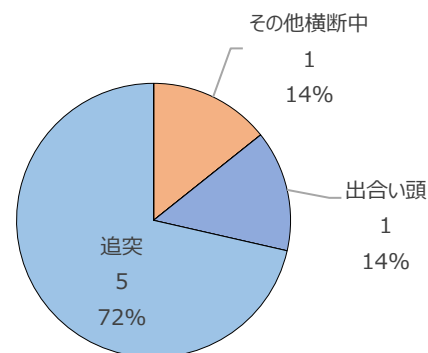


事故発生状況

	死傷事故率 (件/億台キロ)	重大事故率 (件/億台キロ)	死亡事故率 (件/億台キロ)
H27-H30 事故危険箇所 選定時	106.2	15.2	15.2
※選定基準	100	10	1

事故類型

H27-30年の合計事故件数(7件)



選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
		●

事故発生状況



※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

現地写真



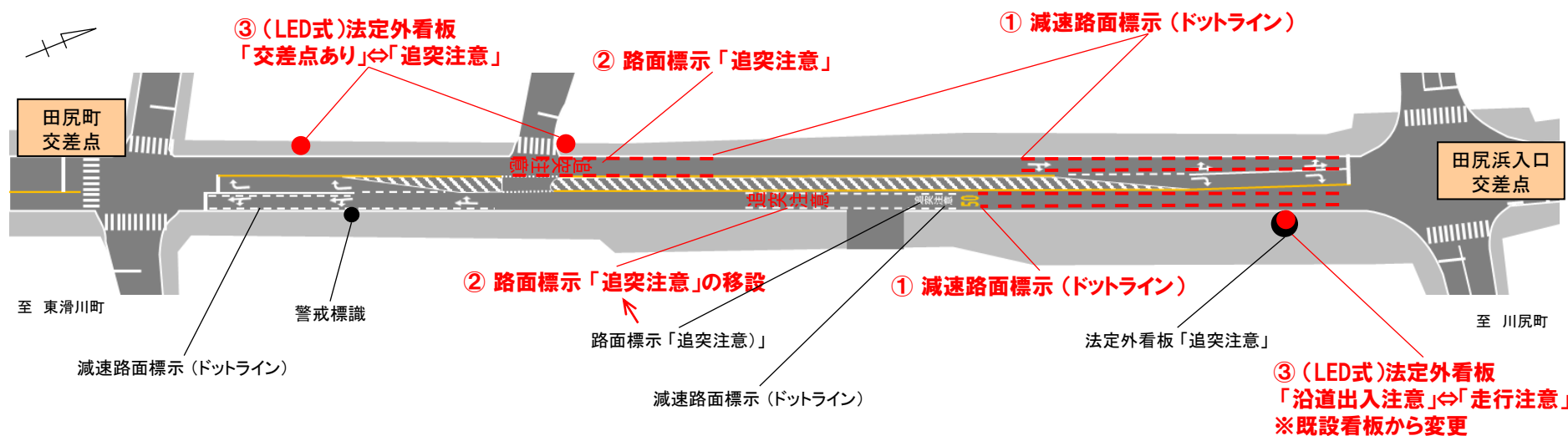
要因分析と対策方針

※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案 ※	
①上り線 田尻町交差点流入部追突事故	2つの交差点間ですり鉢状の勾配がついており、下り勾配から上り勾配に変化するところで速度変化が生じることで、前方車両に追突	速度を抑制する	① 減速路面標示（ドットライン）	短期
②下り線 田尻浜入口交差点流入部追突事故		注意を喚起する	② 路面標示「追突注意」	短期
③上り線 沿道施設出入口付近事故	上り線・下り線ともにショッピングセンター出入口に向けて下り勾配となっており、出入車両に気付いても止まりきれずに衝突	沿道出入りへの注意を喚起する	③ (LED式) 法定外看板「沿道出入注意」⇔「走行注意」「交差点あり」⇔「追突注意」	短期

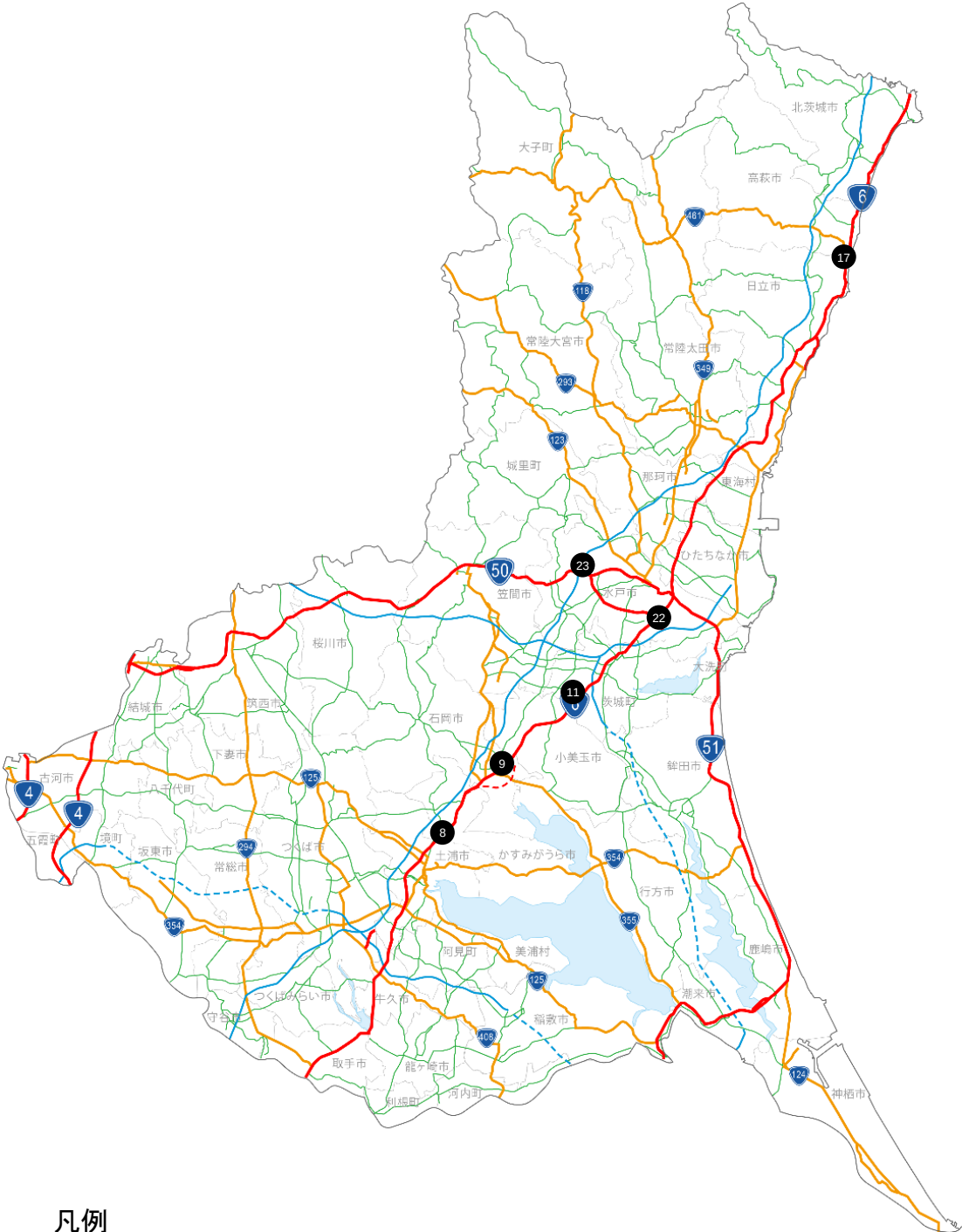
事故対策の立案

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策



第6期事故危険区間 国管理

●第6期事故危険区間位置図



凡例

一般国道直轄

一般国道直轄外

主要地方道

基本データ							H28-R01事故データ											今回対策案提示箇所	次回以降対策案提示箇所	備考
							基本指標			地域指標						新たな指標				
ID	管理者	道路種別	路線番号	交差点／単路	市町村名	箇所名	イタリア区間番号	死傷事故率	死傷事故件数	死者数	歩行者・自転車 ×車両事故件数	夜間事故件数	子供（15歳以下） （1当2当）事故件数	高齢者（65歳以上） （1当2当）事故件数	横断者歩行者事故件数	追突事故件数	正面衝突事故件数	工作物衝突事故件数	（1当2当の組み合わせ） 二輪車事故件数	
基準値							300	16	2	8	9	2	5	5	13	2	1	3		
1	常陸河川国道	3	6	単路	取手市	取手市大曲（区間）	08-T12876-000	57.5	4	1	0	0	0	2	0	3	0	1	1	●
2	常陸河川国道	3	6	単路	牛久市	牛久市遠山町（区間）	08-T64382-000	99.8	6	0	0	2	0	4	0	3	0	0	3	●
3	常陸河川国道	3	6	単路	牛久市	牛久市牛久町（区間）	08-T06307-000	93.3	6	0	0	0	0	2	0	4	2	0	0	●
4	常陸河川国道	3	6	単路	牛久市	牛久市牛久町 みどり野団地周辺（区間）	08-T05235-000	118.8	7	0	0	3	0	1	0	4	2	0	1	●
5	常陸河川国道	3	6	交差点	土浦市	学園東大通り入口周辺	08-K02814-000	234.1	7	0	0	1	0	2	0	1	0	0	3	●
6	常陸河川国道	3	6	単路	土浦市	土浦市中村南4丁目（区間）	08-T63279-000	73.9	4	0	0	2	0	0	0	3	0	0	3	●
7	常陸河川国道	3	6	単路	土浦市	土浦市原の前交差点付近（区間）	08-T65668-000	182.8	10	0	0	1	0	5	0	10	0	0	0	●
8	常陸河川国道	3	6	単路	かすみがうら市	かすみがうら市 清水交差点付近（区間）	08-T08226-000	203.0	17	0	0	6	0	2	0	15	1	0	0	●
9	常陸河川国道	3	6	単路	石岡市	石岡市石岡（区間）	08-T02762-000	213.2	19	0	1	7	0	6	1	15	0	0	0	●
10	常陸河川国道	3	6	単路	小美玉市	小美玉市堅倉（区間）	08-T65447-000	77.0	4	0	0	0	2	0	0	2	1	0	0	●
11	常陸河川国道	3	6	交差点	茨城町	小幡南交差点	08-K03949-000	346.5	9	0	0	2	0	3	0	7	0	0	1	●
12	常陸河川国道	3	6	単路	ひたちなか市	市毛十字路交差点南側（区間）	08-T65177-000	53.6	16	0	0	6	0	1	0	10	0	0	1	●
13	常陸河川国道	3	6	単路	日立市	日立市石名坂町（区間）	08-T60735-000	138.5	9	0	0	4	0	5	0	9	0	0	0	●
14	常陸河川国道	3	6	交差点	日立市	森山町交差点	08-K05001-000	157.3	7	0	3	4	0	5	3	2	1	0	0	●
15	常陸河川国道	3	6	単路	日立市	日立市森山町3丁目（区間）	08-T07951-000	55.6	5	0	1	0	0	1	0	1	2	0	1	●
16	常陸河川国道	3	6	単路	日立市	日立市小木津町（区間）	08-T04523-000	75.1	4	0	0	2	0	1	0	3	0	1	0	●
17	常陸河川国道	3	6	交差点	日立市	国道461号入口交差点	08-K05530-000	379.2	10	0	0	3	0	3	0	10	0	0	0	●
18	常陸河川国道	3	6	交差点	高萩市	高浜町一丁目交差点	08-K05478-000	151.7	4	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	●
19	常陸河川国道	3	6	単路	高萩市	高萩市高戸（区間）	08-T06034-000	113.5	5	0	0	3	0	2	0	4	0	1	0	●
20	常陸河川国道	3	6	交差点	龍ヶ崎市	牛久沼東交差点付近	08-K60839-000	118.9	4	0	0	1	0	0	0	1	0	0	3	●
21	常陸河川国道	3	6	交差点	牛久市	ひたち野北大通入口交差点	08-K06798-000	267.6	8	0	1	5	0	2	1	2	0	0	3	●
22	常陸河川国道	3	6	交差点	水戸市	けやき台入口交差点	08-K07013-000	309.2	9	0	0	5	0	4	0	5	0	0	0	●
23	常陸河川国道	3	50	交差点	水戸市	上中妻小入口交差点	08-K07036-000	294.4	19	0	0	7	0	6	0	10	0	1	1	●
24	常陸河川国道	3	51	単路	鉾田市	鉾田市柏熊東側（区間）	08-T09680-000	32.0	4	0	0	1	0	0	0	3	0	1	0	●
25	常陸河川国道	3	51	交差点	鹿嶋市	神向寺南交差点	08-K06348-000	639.1	9	0	1	5	0	2	1	8	0	0	0	●
26	宇都宮国道	3	4	単路	古河市	古河市高野（区間）	08-T68125-200	17.7	4	0	0	0	0	2	0	3	0	1	0	●
27	宇都宮国道	3	4	交差点	古河市	（仮）上片田北交差点	08-K06563-000	180.7	12	0	0	0	0	1	0	8	0	1	1	●

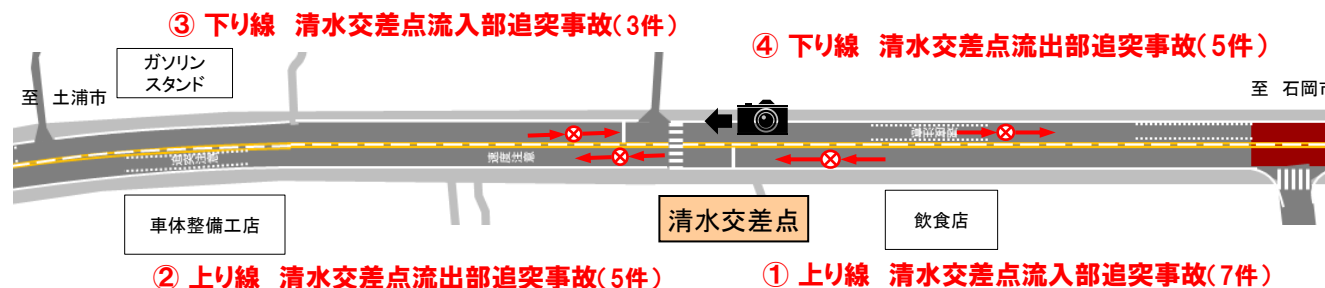
以下のいずれかに該当する箇所について、優先的に対策検討を実施し、今回委員会にて対策案を提示。
・事故率が300件/億台キロ以上の箇所
・複数指標に該当の箇所

【No. 8】 国道6号 かすみがうら市清水交差点付近(区間)

位置図



事故発生状況



現地写真



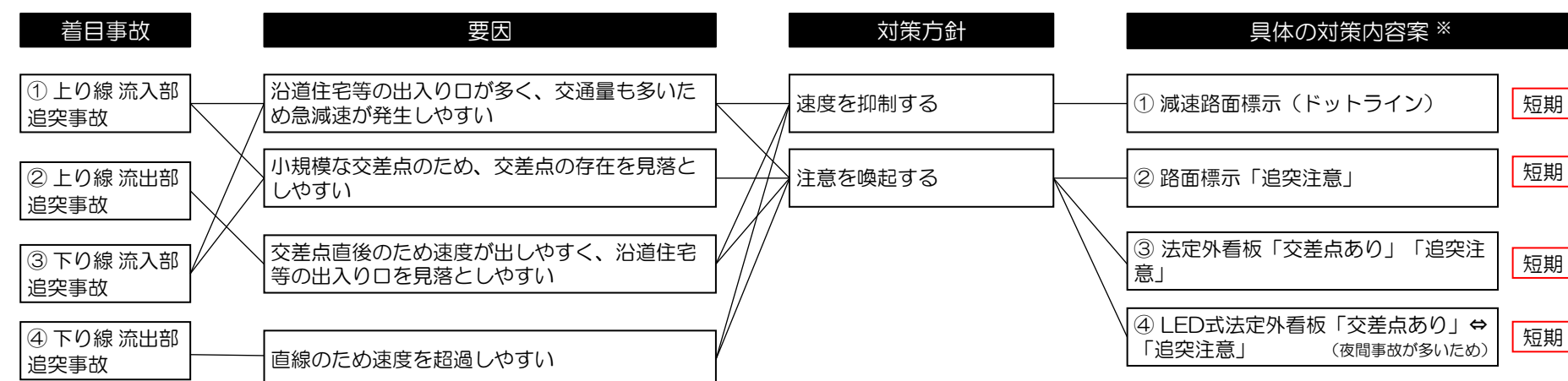
＜その他の事故＞

・清水交差点付近 出会い頭事故（1件） ・清水交差点付近 正面衝突事故（1件）

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

要因分析と対策方針

※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策



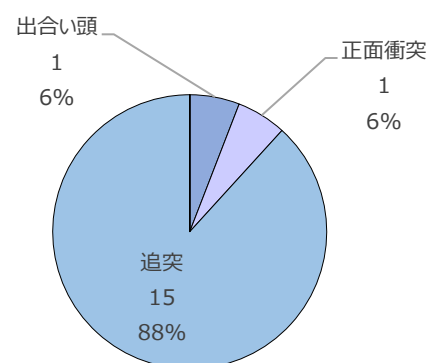
事故発生状況

H28-R1事故データ(第6期事故危険区間選定時)

- ・死傷事故件数:17件
- ・該当指標:追突事故(15件)

事故類型

H28-R1年の合計事故件数(17件)

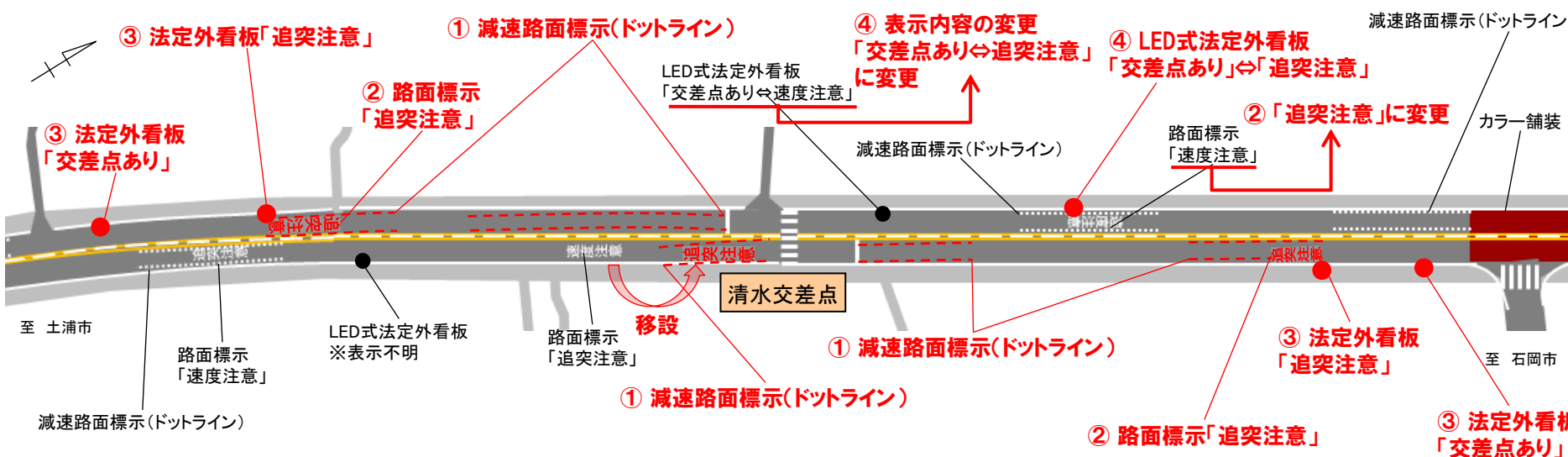


選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
	●	

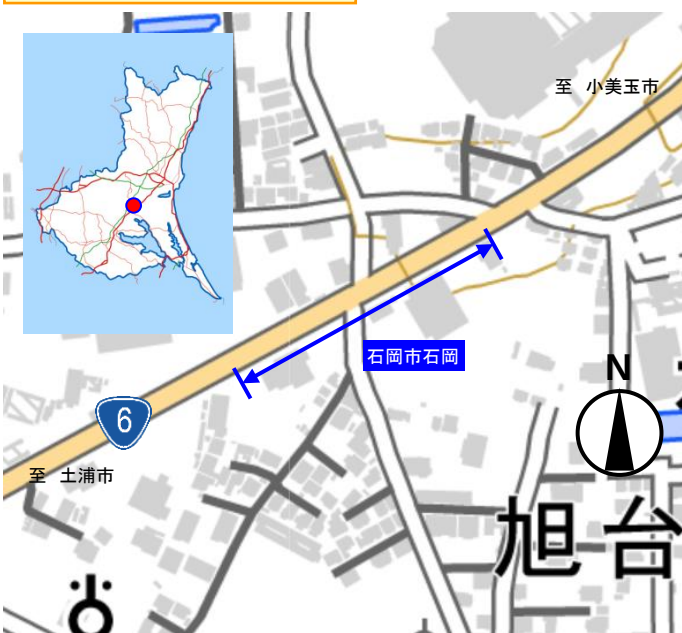
事故対策の立案

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策



【No. 9】国道6号 石岡市石岡(区間)

位置図



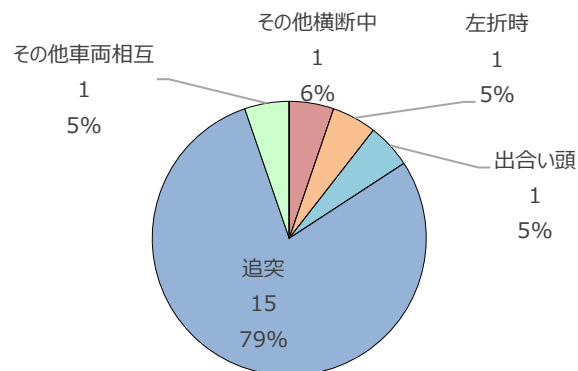
事故発生状況

H28-R1事故データ(第6期事故危険区間選定時)

- ・死傷事故件数: 19件
- ・該当指標: 高齢者事故(6件)、追突事故(15件)

事故類型

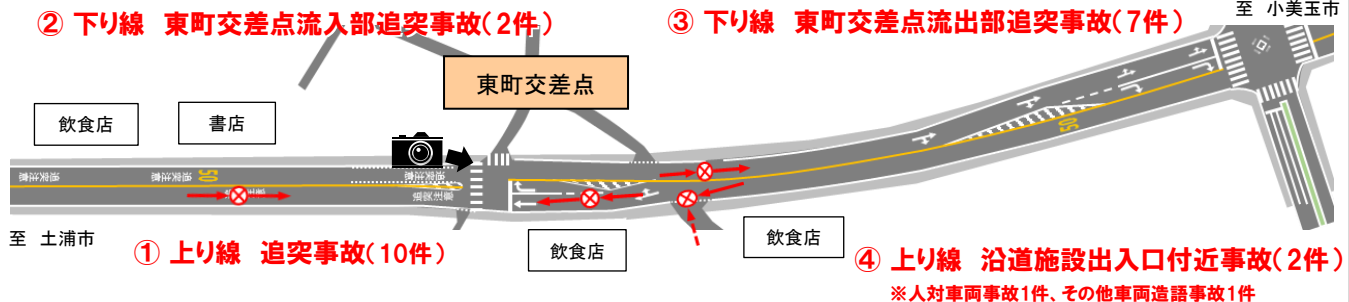
H28-R1年の合計事故件数(19件)



選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
	●	

事故発生状況



<その他の事故>

・取り付け道路 左折時事故(1件) ・単路部 出会い頭事故(1件)

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

現地写真

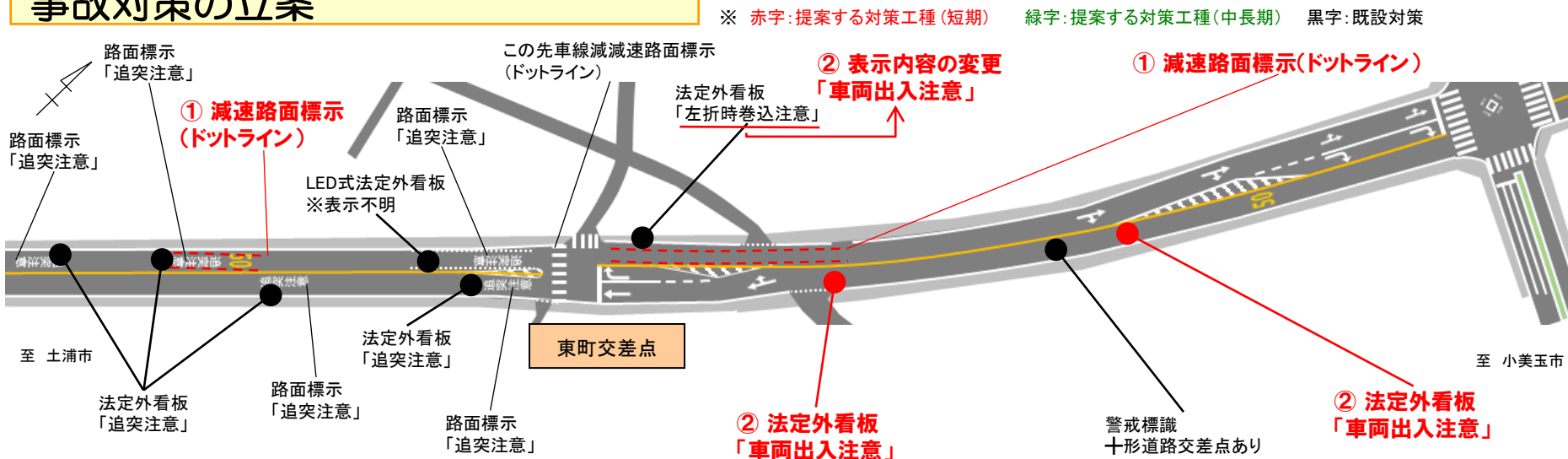


要因分析と対策方針

着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案※
① 上り線 追突事故	沿道施設が多く、車両出入りに伴う急減速が生じやすい	速度を抑制する	① 減速路面標示(ドットライン)
② 下り線 東町交差点流入部追突事故	長い下り勾配の途中のため、速度超過が生じやすい	注意を喚起する	② 法定外看板「車両出入注意」
③ 下り線東町交差点流出部追突事故			
④ 上り線 沿道施設出入口付近事故			

※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

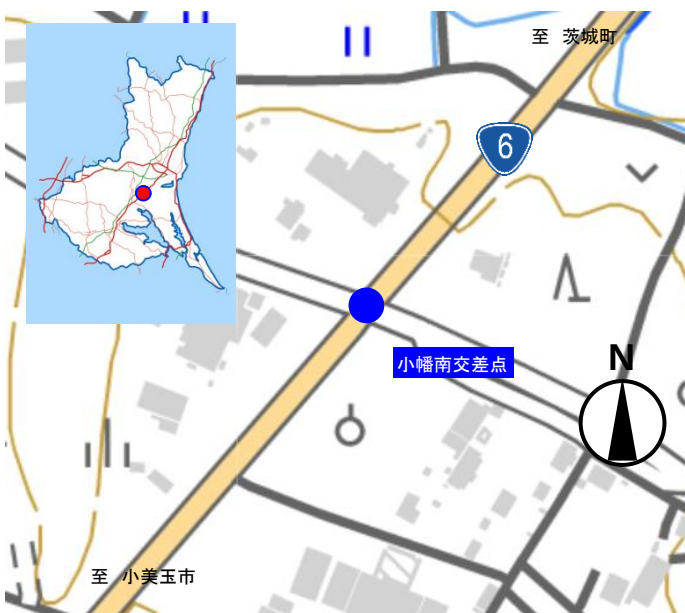
事故対策の立案



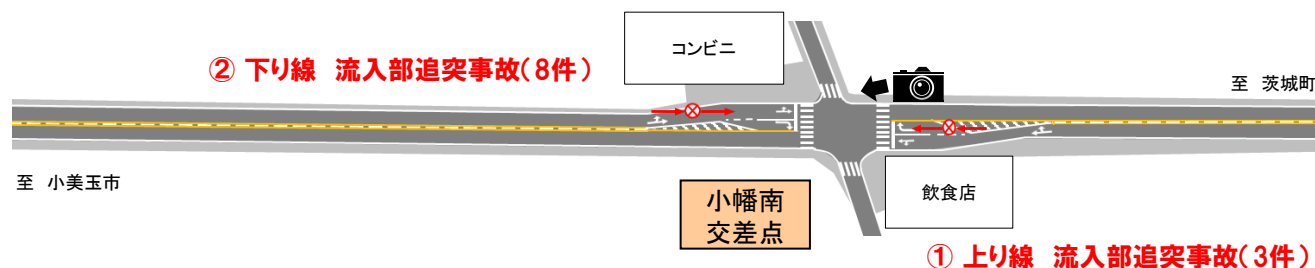
※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策

【No. 11】国道6号 小幡南交差点

位置図



事故発生状況



現地写真



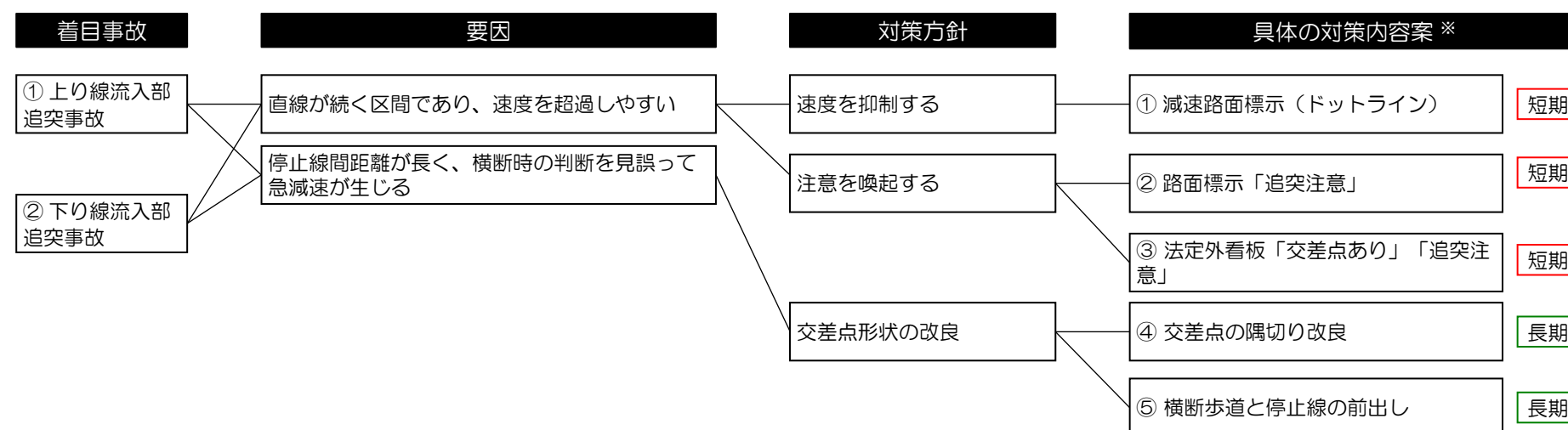
<その他の事故>

- ・交差点内 右折時事故（1件）
- ・下り線流入部 出会い頭事故（1件）

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

要因分析と対策方針

※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策



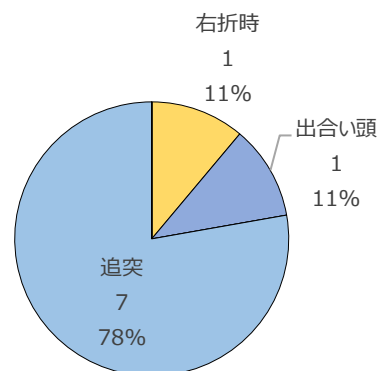
事故発生状況

H28-R1事故データ(第6期事故危険区間選定時)

- ・死傷事故件数:9件
- ・該当指標:死傷事故率(346.5件)

事故類型

H28-R1年の合計事故件数(9件)

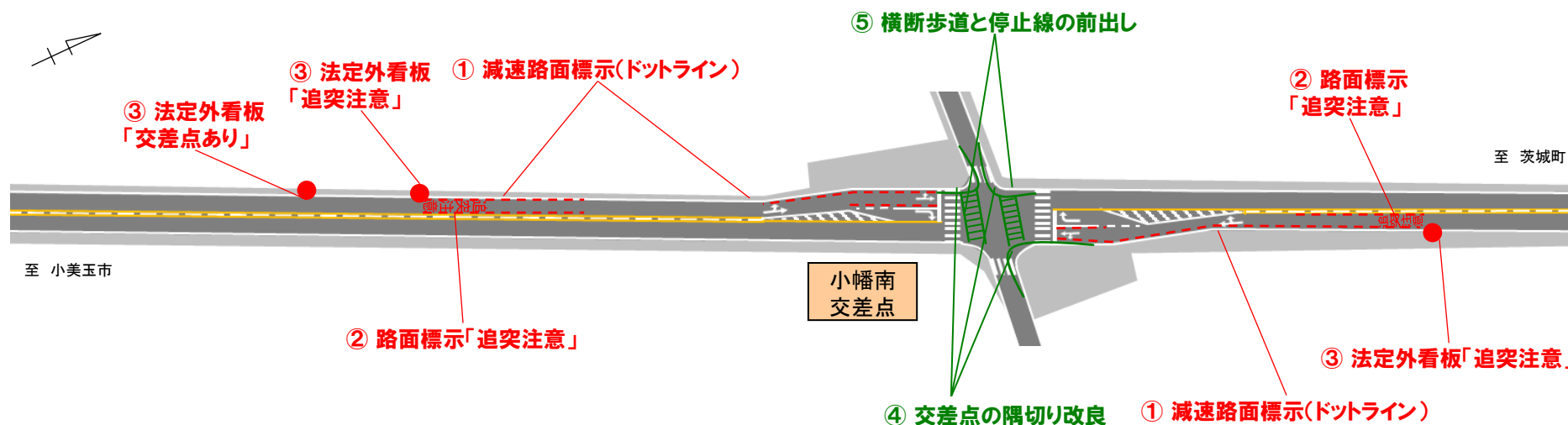


選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
	●	

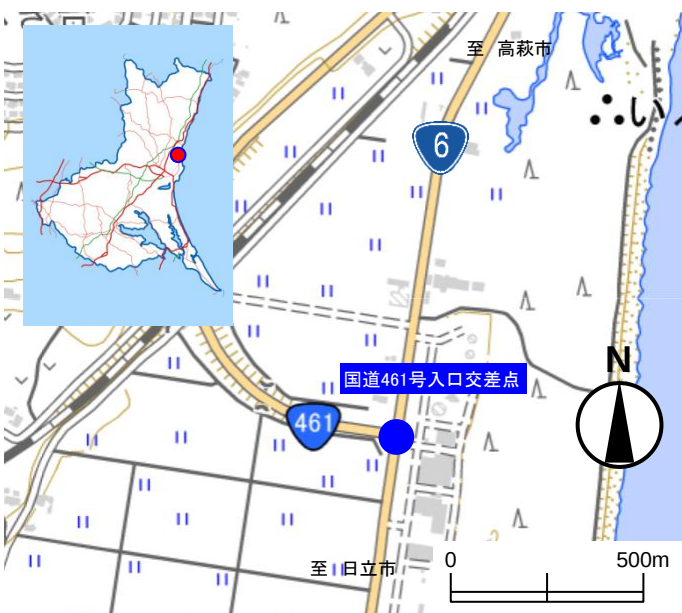
事故対策の立案

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策

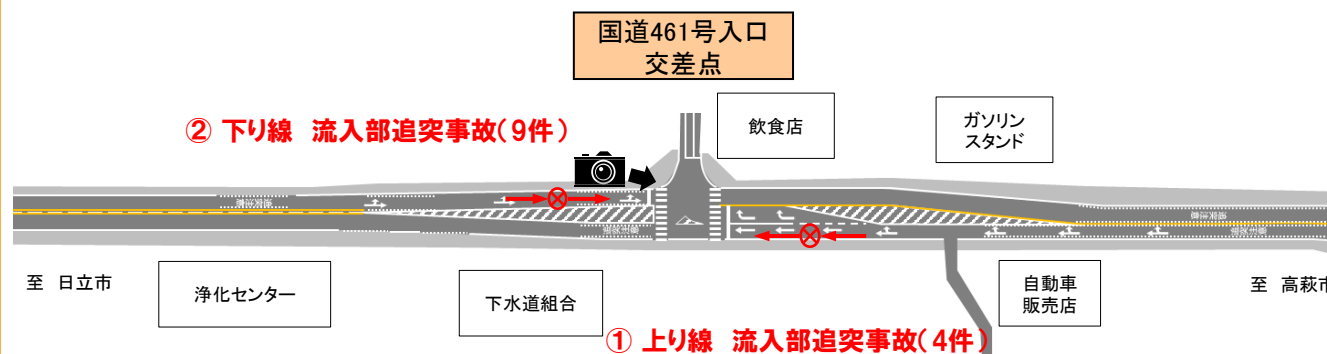


【No. 17】 国道6号 国道461号入口交差点

位置図



事故発生状況

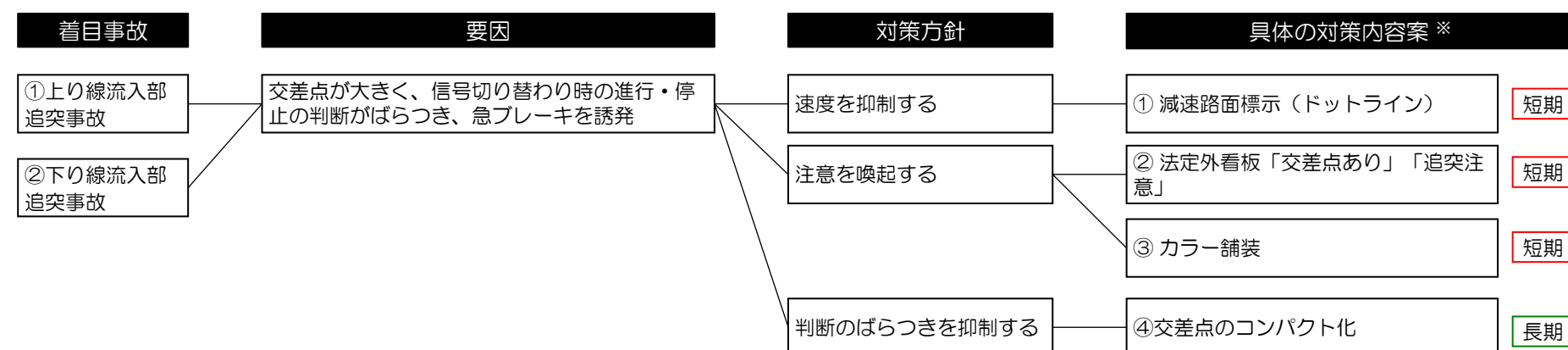


現地写真



要因分析と対策方針

※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策



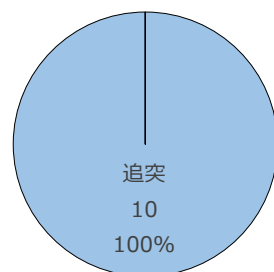
事故発生状況

H28-R1事故データ(第6期事故危険区間選定時)

- ・死傷事故件数:10件
- ・該当指標:死傷事故率(379.2件)

事故類型

H28-R1年の合計事故件数(10件)

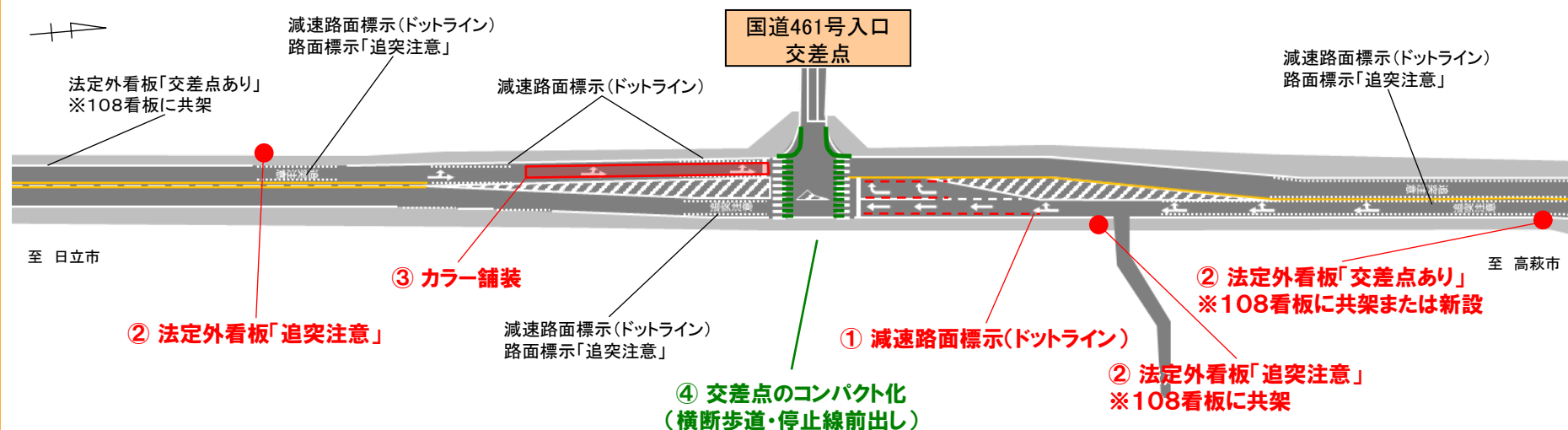


選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
	●	

事故対策の立案

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策

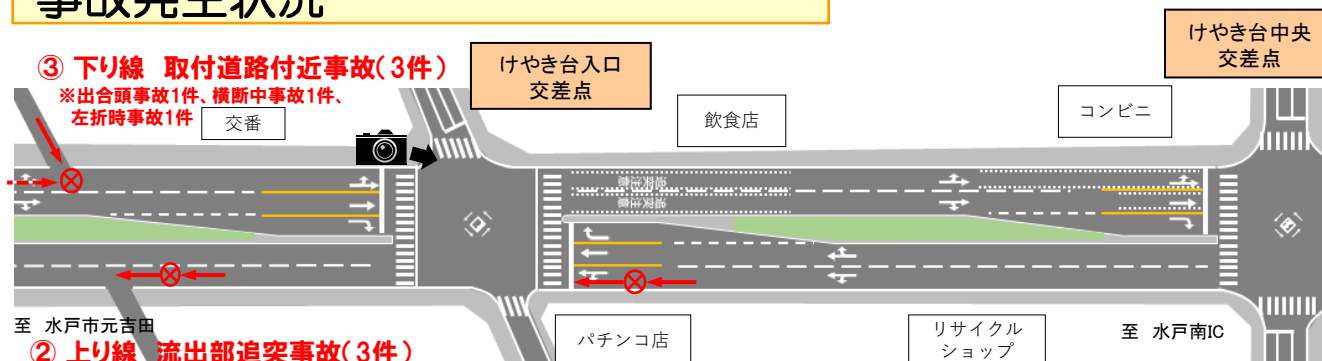


【No. 22】 国道6号 けやき台入口交差点

位置図



事故発生状況



＜その他の事故＞

- ・交差点内 右折時事故(1件)
- ・上り線流出部 その他車両相互事故(1件)

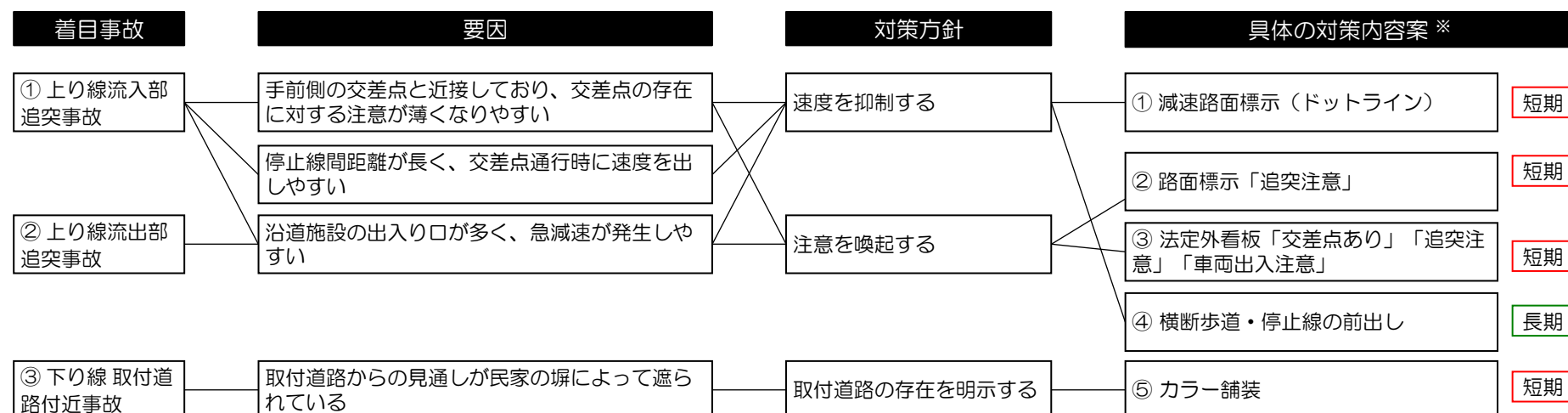
※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

現地写真



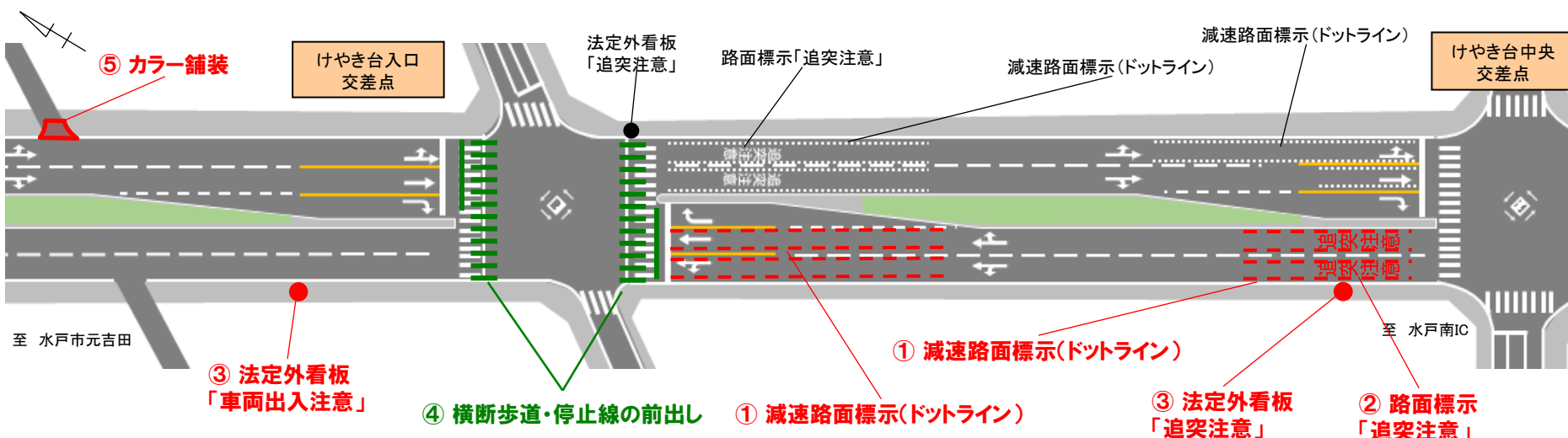
要因分析と対策方針

※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策



事故対策の立案

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策



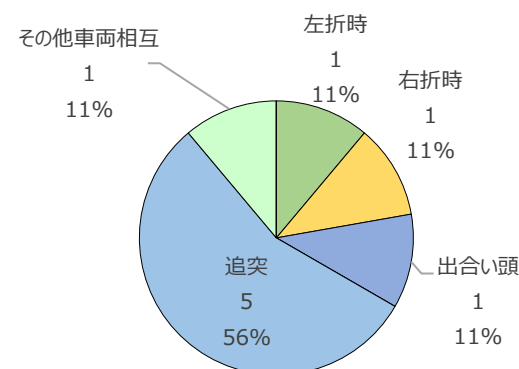
事故発生状況

H28-R1事故データ(第6期事故危険区間選定時)

- ・死傷事故件数:9件
- ・該当指標:死傷事故率(309.2件)

事故類型

H28-R1年の合計事故件数(9件)



選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
	●	

【No. 23】国道50号 上中妻小入口交差点

位置図



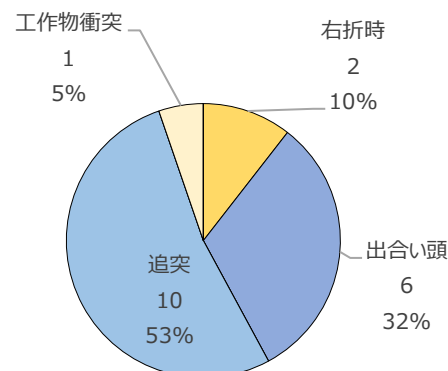
事故発生状況

H28-R1事故データ(第6期事故危険区間選定時)

- ・死傷事故件数: 19件
- ・該当指標: 高齢者事故(6件)、工作物接触事故(1件)

事故類型

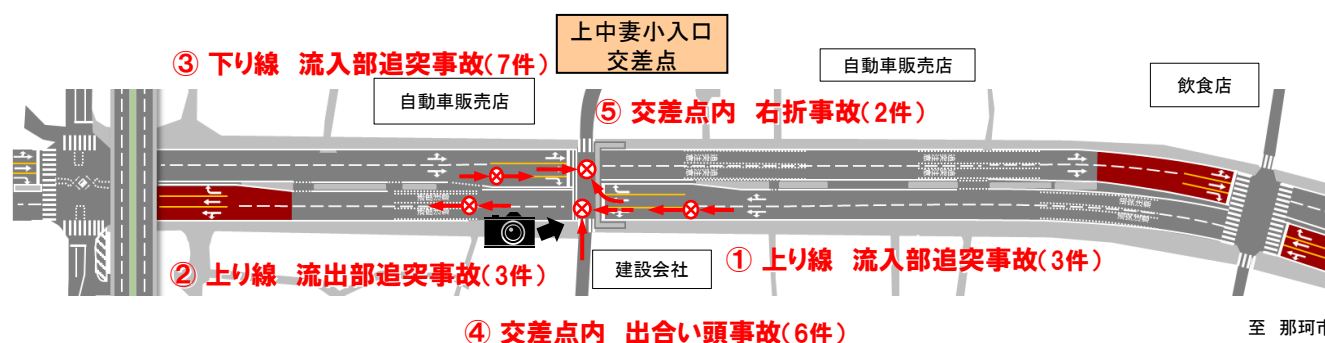
H28-R1年の合計事故件数(19件)



選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
	●	

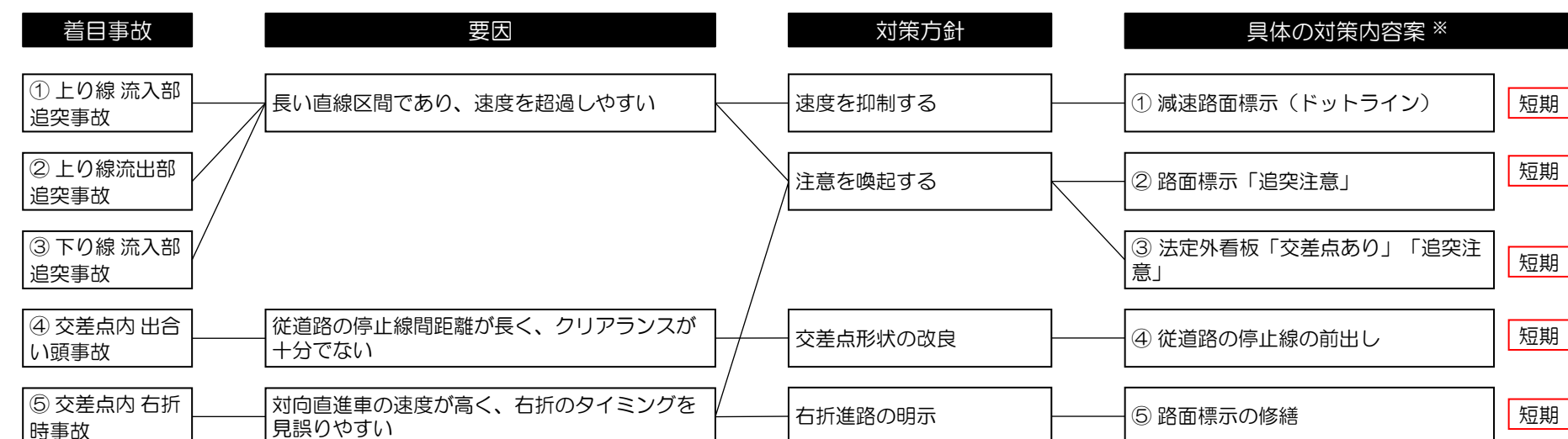
事故発生状況



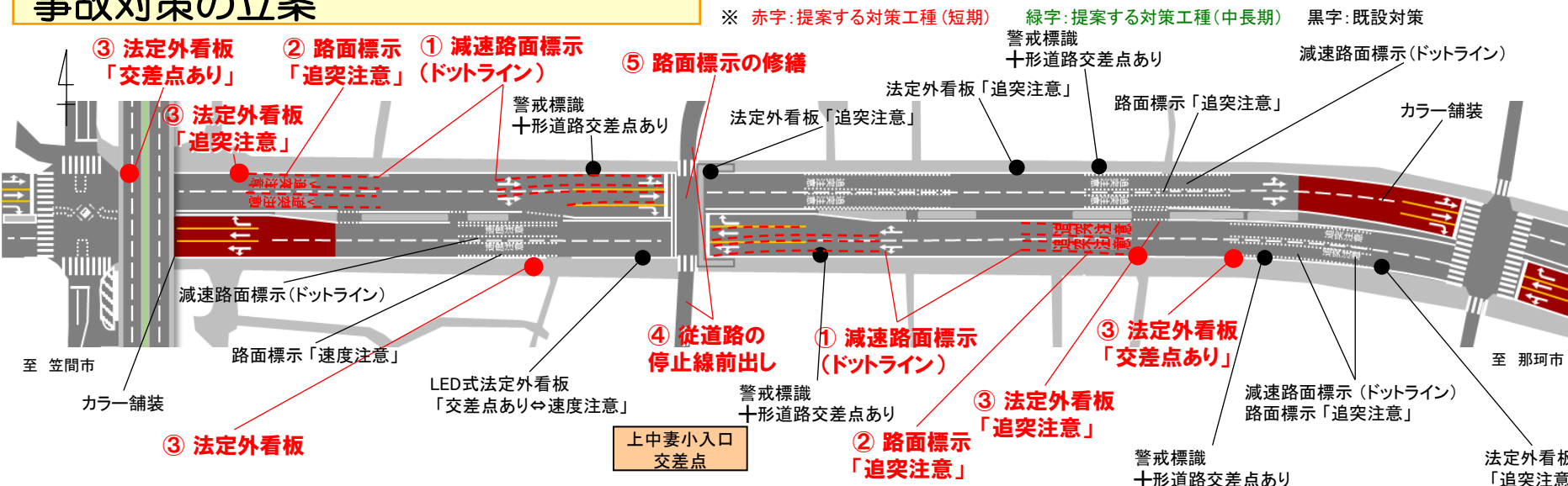
現地写真



要因分析と対策方針

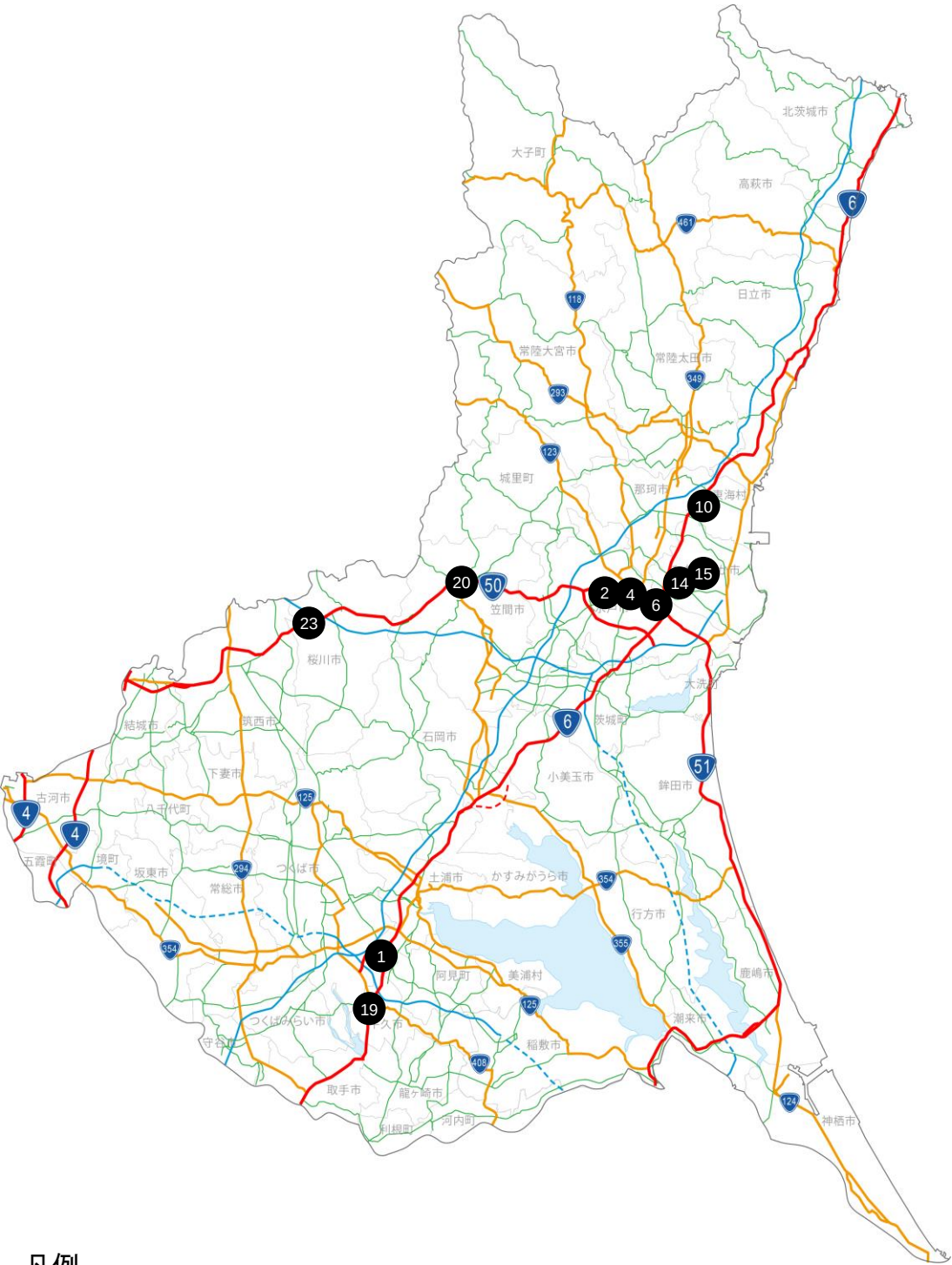


事故対策の立案



対策効果未発現箇所 国管理

●対策効果未発現箇所位置図



凡例

一般国道直轄

一般国道直轄外

主要地方道

図番	区分	路線名	市町村	箇所名	対策年	総事故件数 (件/4年)			死傷事故率 (件/億台キロ)	選定指標 (件/4年)												今回対策案提示箇所	対策案提示予定箇所 次回以降	備考
						対策前 (選定時)	対策後	減少率4割未満		死亡者数	歩行者自転車事故	夜間事故	子供事故	高齢者事故	横断歩行者事故	追突事故	正面衝突事故	工作物衝突事故	二輪車事故	指標該当				
基準値									300	16	2	8	9	2	5	5	13	2	1	3	-	-	-	
1	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	土浦市	学園東大通り入口 交差点周辺	H26	62	21		373.6	0	3	11	1	5	1	14	0	0	0	●	●			
2	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道50号	水戸市	石川町交差点周辺	H25	64	17		178.8	0	5	10	0	4	3	6	0	0	1	●	●			
3	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	東茨城郡 茨城町	長岡新田交差点	H23	27	10		205.7	0	2	2	0	5	0	4	0	0	1	●		●		
4	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道50号	水戸市	大工町2丁目交差点	H23	15	10	●	327.8	0	3	3	0	5	3	6	0	0	0	●	●			
5	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	土浦市	原の前交差点	H25	13	9	●	301.0	0	4	2	0	1	1	4	0	0	1	●		●		
6	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道51号	水戸市	三の丸1、2丁目 交差点周辺	H24	25	13		148.8	0	1	1	0	7	0	3	2	0	1	●	●			
7	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	ひたちなか市	田彦二本松交差点	H24	11	10	●	243.2	0	2	4	0	3	0	2	0	0	1			●		
8	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	石岡市	石岡市役所入口 交差点	H26	11	9	●	201.0	0	2	4	0	2	1	6	0	0	0			●		
9	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道4号	古河市	上片田付近交差点	H23	7	8	●	120.4	0	0	1	0	0	0	6	0	0	0			●		
10	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	那珂市	笠松交差点	H24	6	12	●	291.8	0	2	7	0	3	1	9	1	0	0		●			
11	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	取手市	取手駅西入口 交差点	H23	20	9		122.1	0	2	3	0	5	0	4	1	0	0	●		●		
12	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	日立市	田尻町4丁目 (区間)	H26	6	8	●	156.4	0	3	0	0	4	0	1	0	0	1			●		
13	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	かすみがうら市	下土田 (区間)	H25	8	6	●	97.9	0	0	2	0	3	0	6	0	0	0			●		
14	第2期 (事故データ)	一般国道6号	ひたちなか市	市毛 付近	H26	4	8	●	97.3	0	1	2	0	1	0	4	0	0	0		●			
15	第2期 (事故データ)	一般国道6号	ひたちなか市	市毛 (区間)	H26	4	12	●	145.9	0	2	2	0	1	1	8	0	0	0		●			
16	第2期 (事故データ)、 H25事故危険箇所	一般国道50号	水戸市	吉田小南交差点	H25	23	16	●	248.8	0	4	7	1	4	0	10	0	0	0	●		●		
17	第2期 (事故データ)	一般国道4号	猿島郡 五霞町	消防署前交差点	H26	11	7	●	125.2	0	0	3	0	1	0	5	0	0	2			●		
18	第2期 (事故データ)、 H25事故危険箇所	一般国道4号	結城市	(仮) 小田林南 交差点	H27	19	16	●	235.0	1	0	3	0	5	0	13	0	0	1	●		●		
19	第2期 (アンケート)	一般国道6号	牛久市	牛久駅西側区間	H26	42	20	-	113.9	0	7	7	1	7	2	10	0	0	2	●	●			
20	第2期 (アンケート)	一般国道50号	笠間市	才木交差点	H26	9	8	-	305.7	0	0	3	0	4	0	8	0	0	0	●	●			
21	第2期 (アンケート)	一般国道50号	水戸市	水戸市松が丘2丁目 ～西原2丁目	H26	13	9	-	45.3	0	1	3	0	3	1	3	1	0	3	●		●		
22	第2期 (アンケート)	一般国道6号	ひたちなか市	田彦交差点	H26	14	11	-	267.5	2	1	7	0	4	0	5	0	0	0	●	-	-		
23	H25事故危険箇所	一般国道50号	桜川市	上野原地新田 (区間)	H26	8	9	●	122.9	0	2	5	0	3	1	8	0	0	0		●			
24	第3期 (事故データ)	一般国道50号	筑西市	布川 (区間)	H21	9	6	●	122.5	0	1	3	0	2	1	4	0	0	0			●		

以下のいずれかに該当する箇所について、優先的に対策検討を実施し、今回委員会にて対策案を提示。
・対策前後の事故件数を比較し、対策後に事故が増加している箇所
・事故率が300件/億台キロ以上の箇所
・複数指標に該当している箇所

- ・死傷事故件数:21件
- ・該当指標:事故件数(21件)、死傷事故率(373.6)、夜間事故(11件)、高齢者事故(5件)、追突事故(14件)

※当該箇所は、第1期事故危険区間として選定。

右折時、出会い頭、追突事故
に着目し、対策を検討

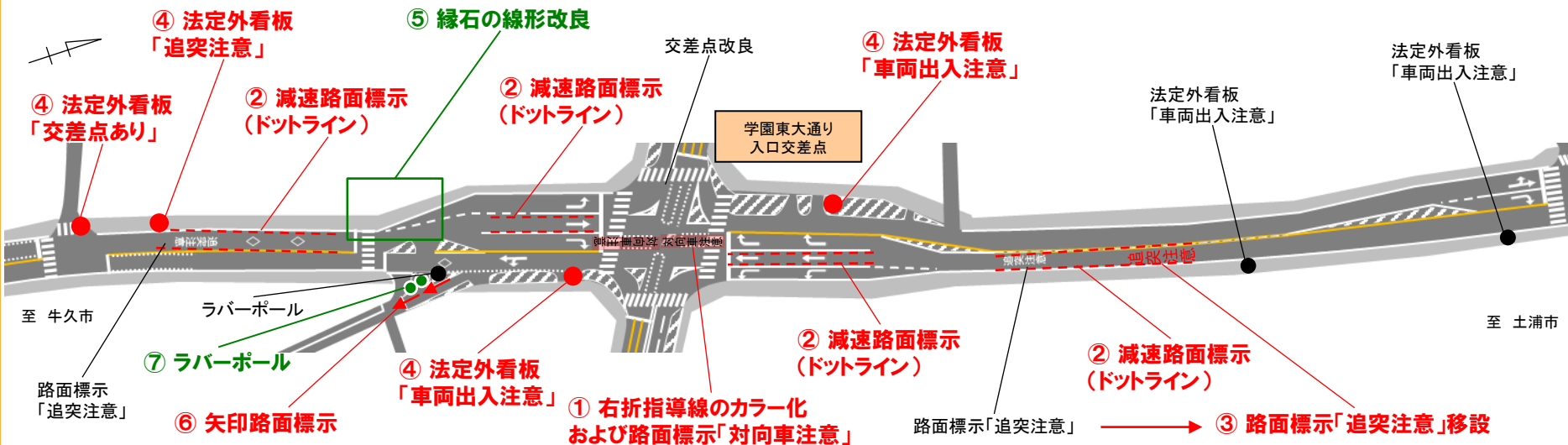
対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

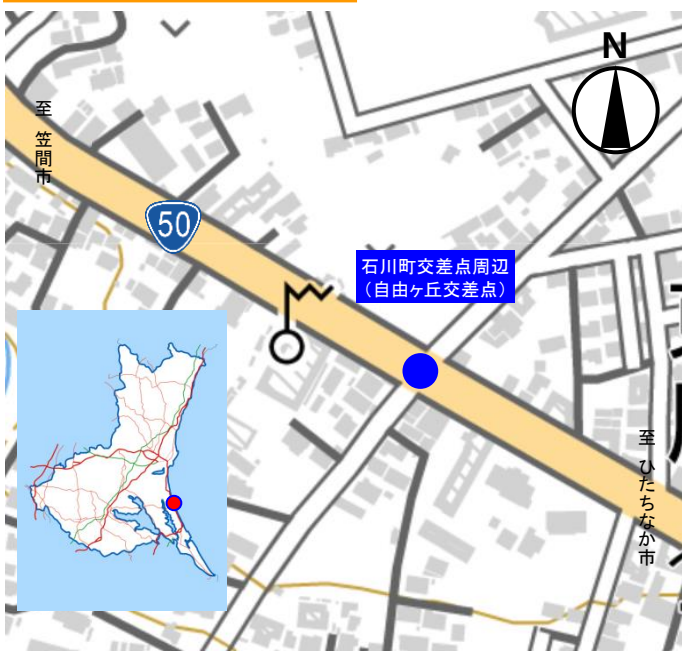
着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案※	
① 交差点内右折時事故	右折時に適切な軌跡をたどれていない	右折軌跡の安定化	① 右折指導線のカラー化および路面標示「対向車注意」	短期
② 上り線 流入部追突事故	交差点の存在が認識しづらく、速度を保ったまま車列に達している	速度を抑制する	② 減速路面標示（ドットライン）	短期
③ 下り線 流入部追突事故	本線シフトに伴う急減速が生じやすい	注意を喚起する	③ 路面標示「追突注意」	短期
④ 上り線 取付道路 付近出会い頭事故	取付道路の進行経路が不明瞭	注意を喚起する	④ 法定外看板「交差点あり」「追突注意」「車両出入注意」	短期
⑤ 上り線 流出部沿道 施設出入口付近事故	沿道施設の出入りが多く、急減速が生じやすい	道路線形の改良	⑤ 縁石の線形改良	長期
⑥ 上り線 流入部沿道 施設出入口付近事故		進行経路を明示する	⑥ 矢印路面標示	短期
⑦ 下り線 流出部追突事故			⑦ ラバーポール	長期

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策

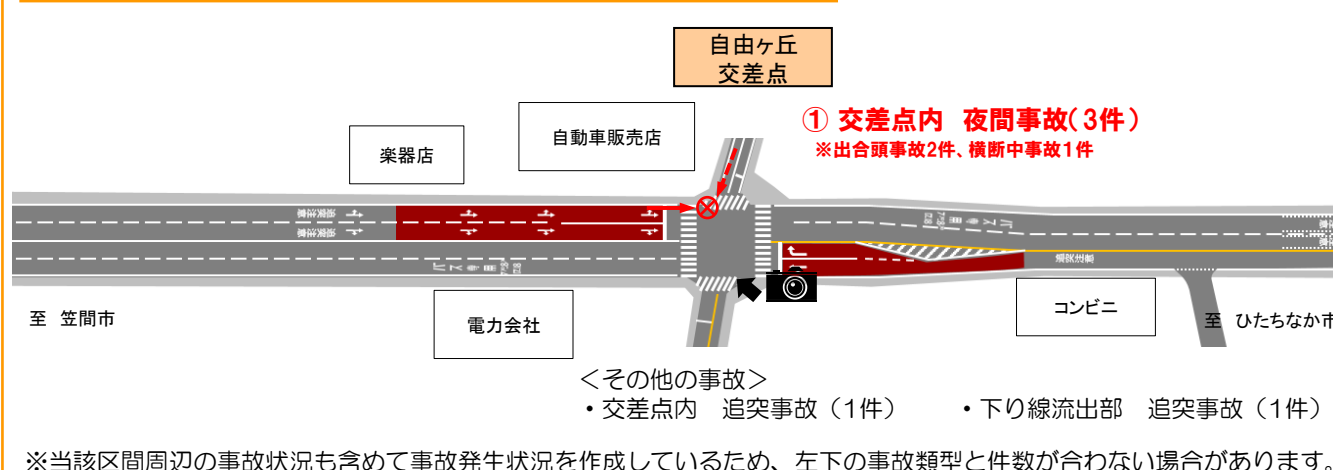


【No. 2】国道50号 石川町交差点周辺(自由ヶ丘交差点)

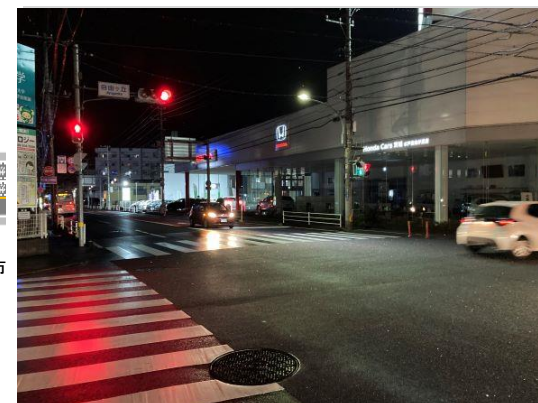
位置図



事故発生状況



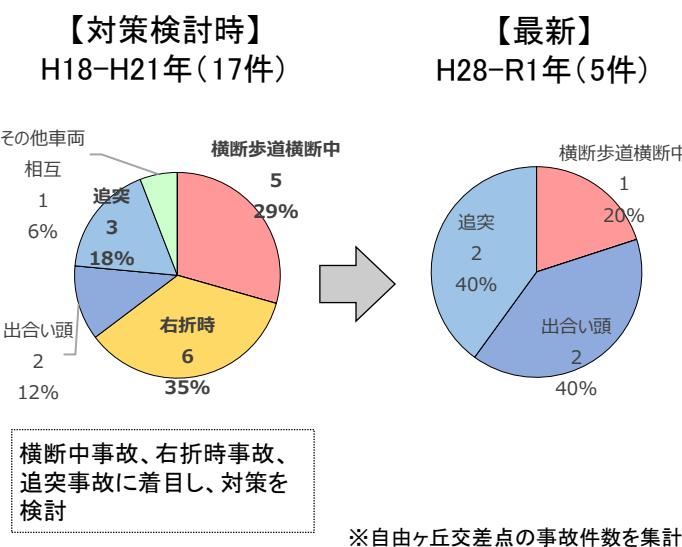
現地写真



事故発生状況

H28-R1事故データ(※4区間合計)
・死傷事故件数: 17件
・該当指標: 事故件数(17件)、夜間事故(10件)
※当該箇所は、第1期事故危険区間として選定。

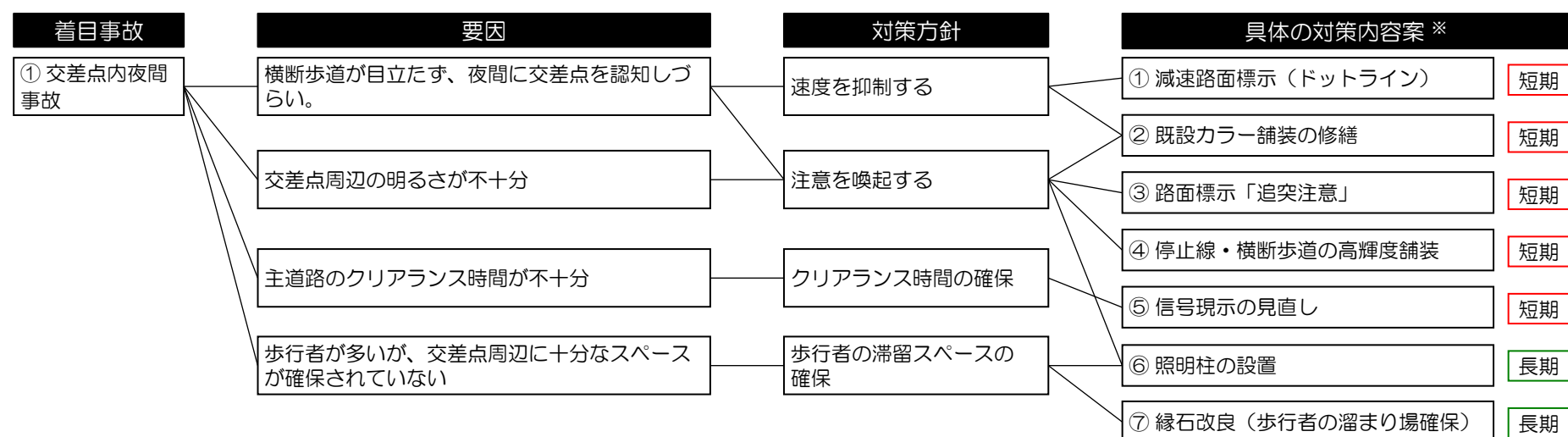
事故類型



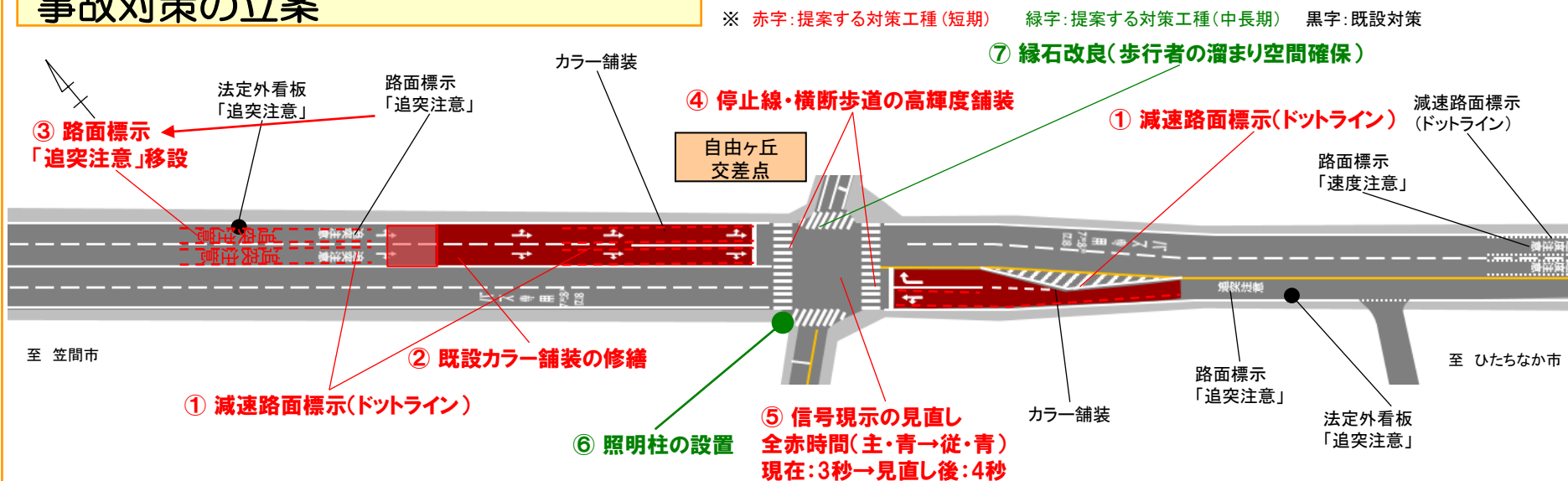
選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

要因分析と対策方針



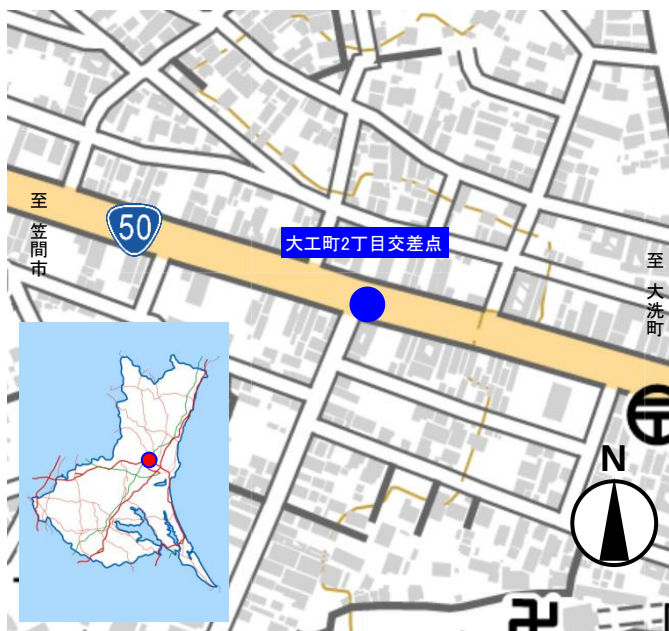
事故対策の立案



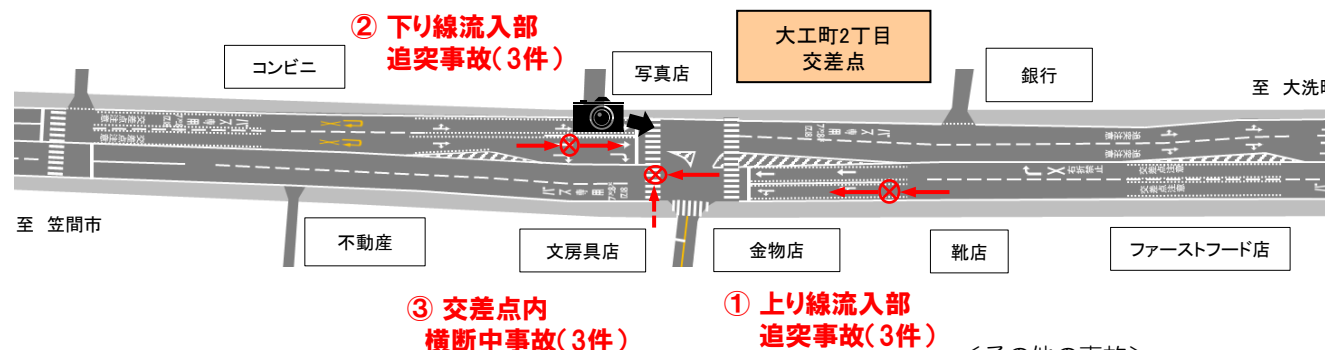
【No. 4】国道50号 大工町2丁目交差点

だいくまち

位置図



事故発生状況



現地写真



要因分析と対策方針

※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案 ※
① 上り線 流入部 追突事故	直線区間が長く、速度を超過しやすい	速度を抑制する	① 滑り止めカラー舗装 短期
② 下り線 流入部 追突事故	市街地中心部のため、注意が前方以外にも向きやすい	注意を喚起する	② 法定外看板「交差点注意」 短期
③ 交差点内 横断中事故	クリアランスが十分になされていない	クリアランス時間の確保	③ 全赤時間の見直し 長期

事故発生状況

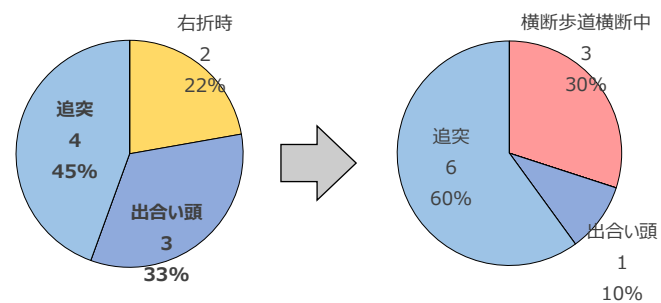
H28-R1事故データ

- ・死傷事故件数:10件
 - ・該当指標:事故削減4割未達(15件→10件)、死傷事故率(327.8)、高齢者事故(5件)
- ※当該箇所は、第1期事故危険区間として選定。

事故類型

【対策検討時】
H18-H21年(9件)

【最新】
H28-R1年(10件)



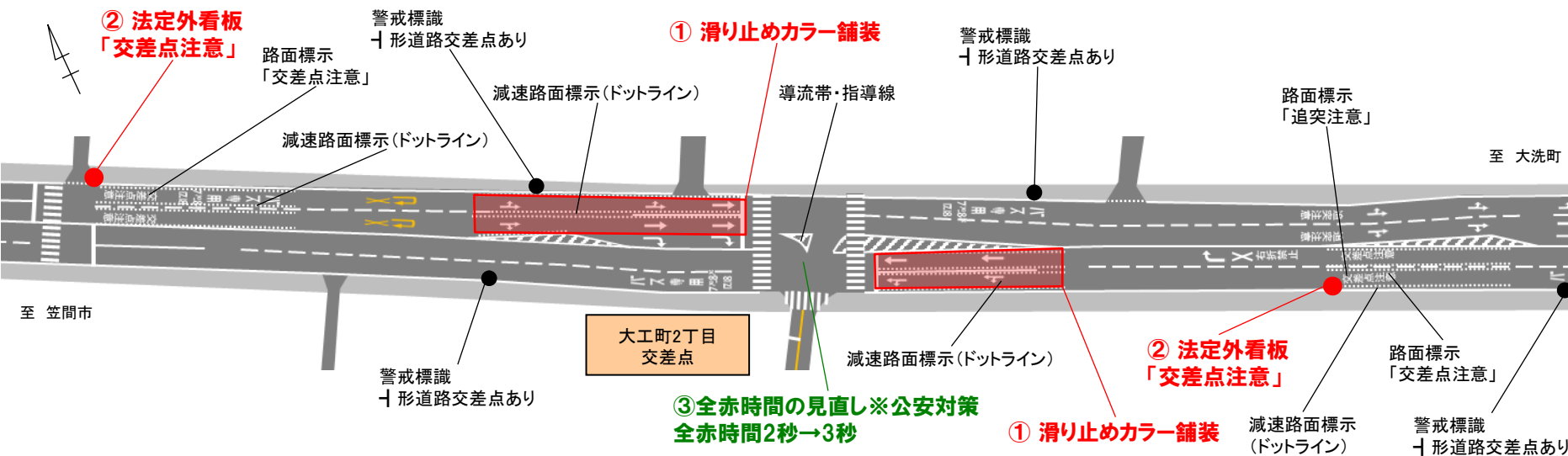
出会い頭、追突事故に着目し、対策を検討

選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

事故対策の立案

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策



対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

至 日立市

笠松交差点

至 水戸市

N

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

笠松交差点

② 下り線 流入部追突事故(6件)

③ 下り線 流出部追突事故(3件)

① 上り線 流入部追突事故(2件)

至 水戸市

至 日上市

＜その他の事故＞

- ・交差点内 右折時事故(1件)
- ・交差点内 横断中事故(1件)
- ・上り線流入部 正面衝突事故(1件)

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案※	
①上り線流入部 追突事故	右直車線において右折需要がそれなりにあるため、右折待ち車両に後続直進車が阻害され、急なブレーキや車線変更を誘発	速度を抑制する	① 減速路面標示（ドットライン）	短期
②下り線流入部 追突事故	直線的で走りやすいため、速度超過を誘発	注意を喚起する	② 路面標示「追突注意」	短期
③下り線流出部 追突事故	交差点流出後、取り付け道路に右折する車両が停車し、後続車の急なブレーキを誘発	車線運用の見直し	③ LED式法定外看板 「交差点あり」⇔「追突注意」	短期
			④ 警戒標識「T型道路交差点」	短期
			⑤ 車線運用の変更（右折専用車線） ゼブラ・ラバーポール	長期

至 水戸市

減速路面標示(ドットライン)
路面標示「追突注意」

※ほぼ消えているため引き直し
減速路面標示(ドットライン)

ラバーポール

LED式に変更

③ LED式法定外看板
「交差点あり」⇔「追突注意」

笠松交差点

④ 警戒標識(T型道路交差点)

② 路面標示「追突注意」

① 減速路面標示(ドットライン)

⑤ セブラ・ラバーポール

⑤ 車線運用の変更、線形変更
(直進・右直⇒右折専用)

注意喚起看板
「この先出入注意」

② 路面標示
「追突注意」

③ LED式法定外看板
「交差点あり」⇔「追突注意」

至 日立市

【No. 14】国道6号 市毛 付近

位置図



事故発生状況

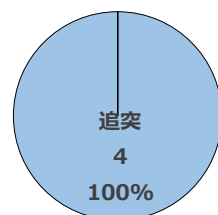
H28-R1事故データ

- ・死傷事故件数: 8件
- ・該当指標: 事故削減4割未達(4件→8件)

※当該箇所は、第2期事故危険区間として選定。

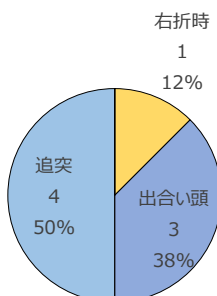
事故類型

【対策検討時】
H19-H22年(4件)



追突事故に着目し、対策を検討

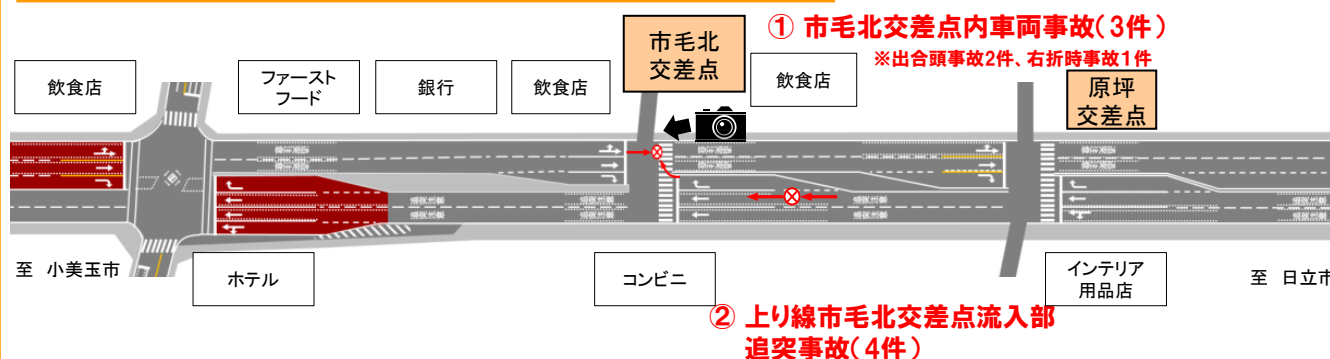
【最新】
H28-R1年(8件)



選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

事故発生状況



- ① 市毛北交差点内車両事故(3件)
※出合頭事故2件、右折時事故1件
- ② 上り線市毛北交差点流入部追突事故(4件)

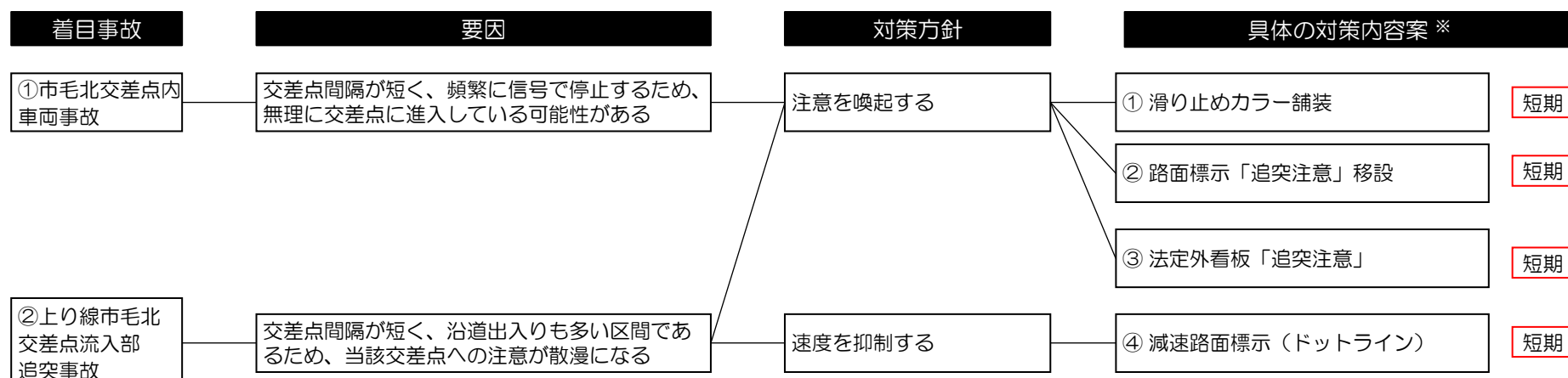
※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

現地写真



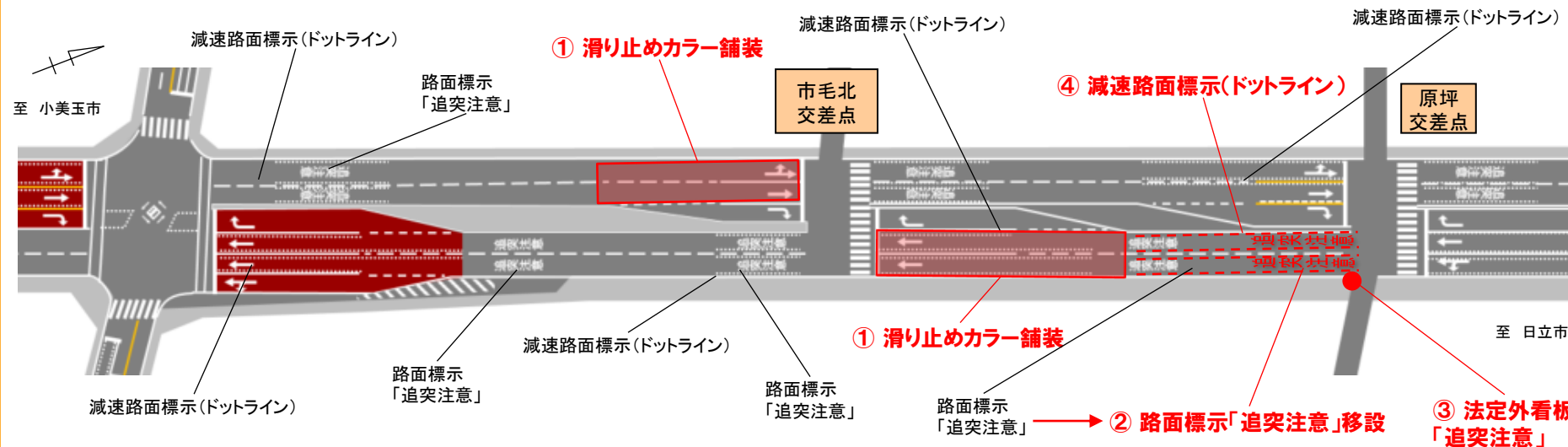
要因分析と対策方針

※「短期」: 道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」: 対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策



事故対策の立案

※ 赤字: 提案する対策工種(短期) 緑字: 提案する対策工種(中長期) 黒字: 既設対策



いちげ

位置図

至 日立市

市毛(区間)
(原坪交差点)

6

至 小美玉市

N

事故発生状況

H28-R1 事故データ

- ・死傷事故件数: 12件
- ・該当指標: 事故削減4割未達(4件→12件)

※当該箇所は、第2期事故危険区間として選定。

事故類型

【対策検討時】

H19-H22年(4件)

Pie chart showing accident types from H19-H22 (4 cases):

- 追突 (Rear-end collision): 2 cases (50%)
- 右折時 (During right turn): 1 case (25%)
- 出合い頭 (Head-on collision): 1 case (25%)

追突事故に着目し、対策を検討

【最新】

H28-R1年(12件)

Pie chart showing accident types from H28-R1 (12 cases):

- 追突 (Rear-end collision): 8 cases (67%)
- 横断歩道横断中 (Crossing crosswalk): 2 cases (17%)
- 右折時 (During right turn): 1 case (8%)
- 出合い頭 (Head-on collision): 1 case (8%)

選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

事故発生状況

② 下り線原坪交差点流入部追突事故(6件)

③ 原坪交差点内 右折時事故(2件)

① 上り線原坪交差点流入部追突事故(10件)

＜その他の事故＞

- ・原坪交差点内 横断中事故(1件)
- ・取り付け道路付近 出会い頭事故(1件)

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

要因分析と対策方針

※「短期」: 道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」: 対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案 ※	
①上り線原坪交差点流入部追突事故	交差点間隔が短いため、信号変わり目で無理に交差点に進入したり、交差点への注意が散漫になりやすい	注意を喚起する	① カラー舗装	短期
②下り線原坪交差点流入部追突事故		注意を喚起する	② 法定外看板「追突注意」	短期
③原坪交差点内右折時事故		速度を抑制する	③ 減速路面標示（ドットライン）	短期

事故対策の立案

※ 赤字: 提案する対策工種(短期) 緑字: 提案する対策工種(中長期) 黒字: 既設対策

② 法定外看板「追突注意」

市毛北交差点

③ 減速路面標示(ドットライン)

減速路面標示(ドットライン)

① カラー舗装

原坪交差点

路面標示「追突注意」

減速路面標示(ドットライン)

至 日立市

至 小美玉市

路面標示「追突注意」

① カラー舗装※市毛付近の対策

減速路面標示(ドットライン)

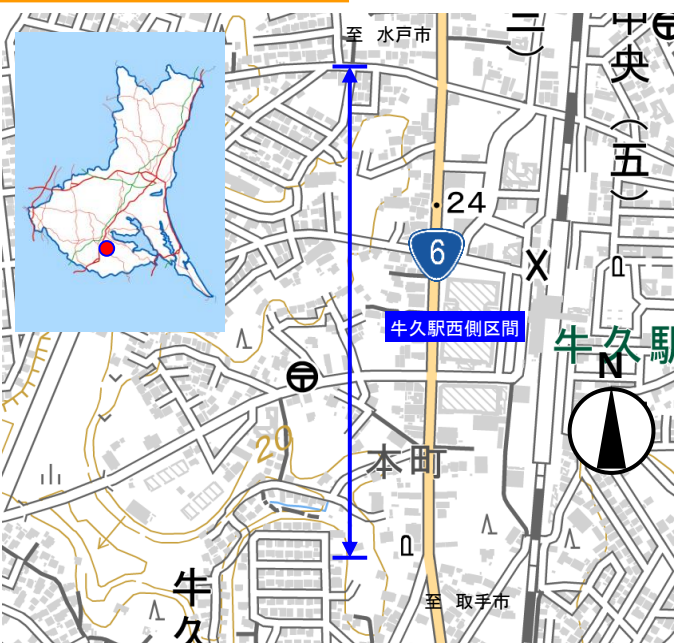
① カラー舗装

路面標示「追突注意」

法定外看板「追突注意」

【No. 19】国道6号 牛久駅西側区間

位置図



事故発生状況

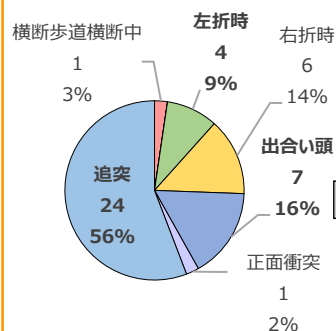
H28-R1事故データ

- ・死傷事故件数: 20件
- ・該当指標: 高齢者事故(7件)

※当該箇所は、第2期事故危険区間として選定。

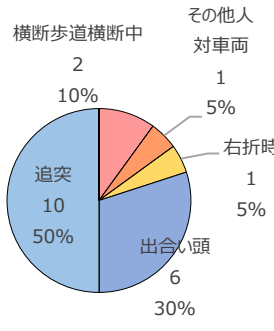
事故類型

【対策検討時】 H19-H22年(43件)



左折時、出会い頭、追突事故に着目し、対策を検討

【最新】 H28-R1年(20件)



選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

事故発生状況



① 牛久駅西出口交差点上り線流入部 追突事故(3件)

＜その他の事故＞

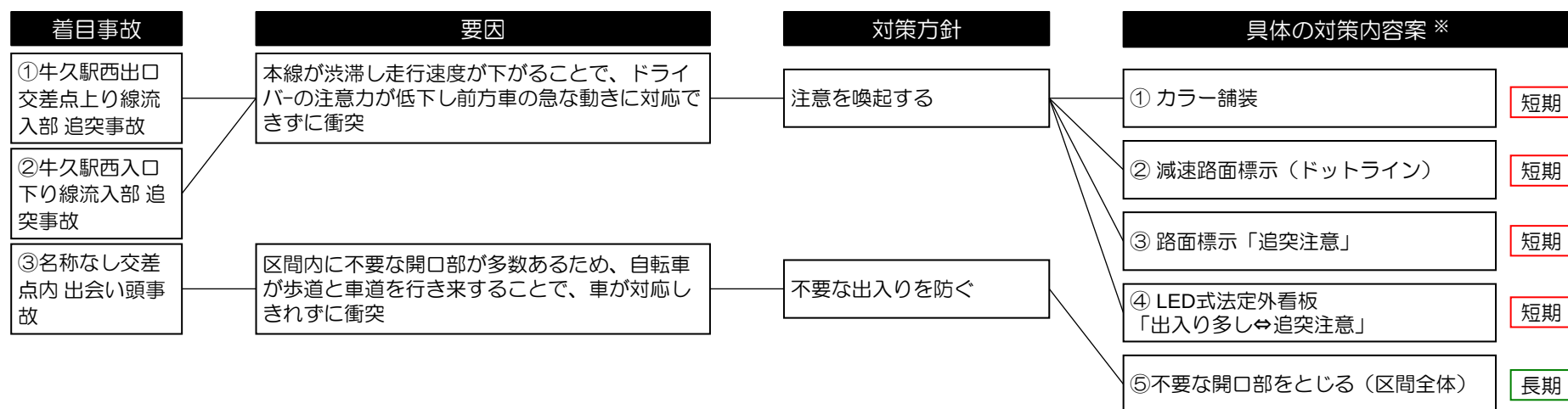
- ・牛久駅西出口交差点上り流出部追突事故(1件)
- ・牛久駅西出口交差点上り流入部追突事故(1件)
- ・牛久駅西出口交差点横断中事故(1件)
- ・牛久駅西入口交差点上り流入部追突事故(1件)
- ・上り線単路部追突事故(1件)
- ・上り線単路部横断中事故(1件)
- ・下り線単路部右折時事故(1件)
- ・上り線単路部其他人対車両事故(1件)
- ・単路部合頭事故(離れた位置で計3件)

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

現地写真



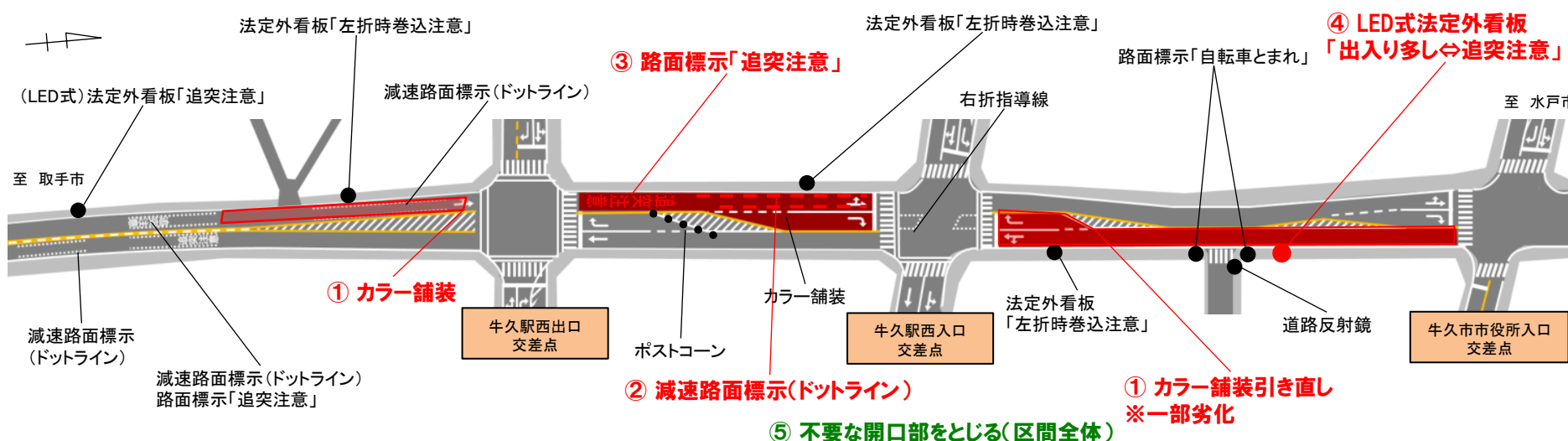
要因分析と対策方針



※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

事故対策の立案

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策



【No. 20】国道50号 才木交差点

位置図



事故発生状況

H28-R1事故データ

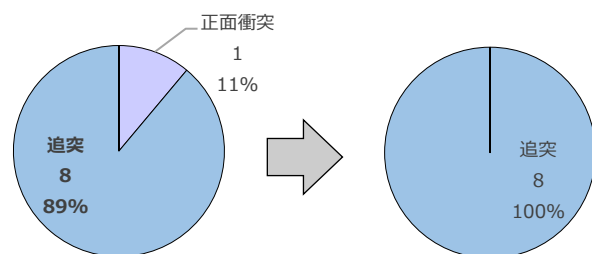
- ・死傷事故件数: 8件
- ・該当指標: 死傷事故率 (305.7)

※当該箇所は、第2期事故危険区間として選定。

事故類型

【対策検討時】
H19-H22年 (9件)

【最新】
H28-R1年 (8件)

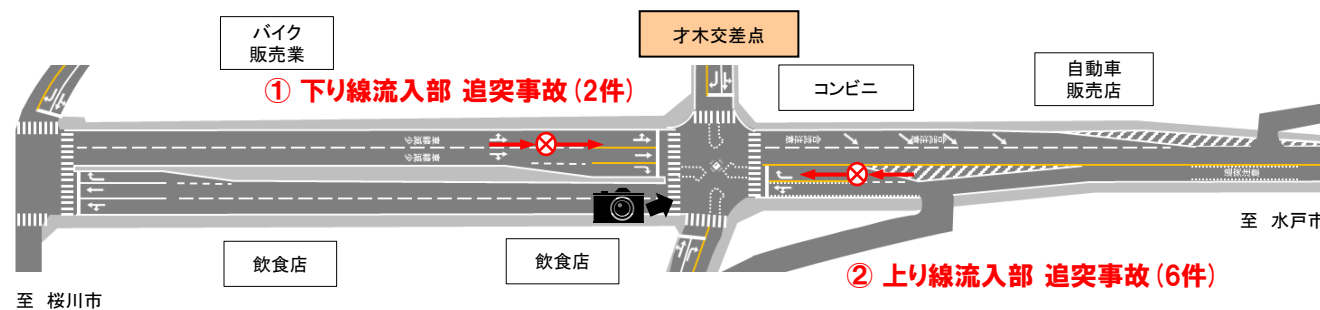


追突事故に着目し、対策を検討

選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

事故発生状況



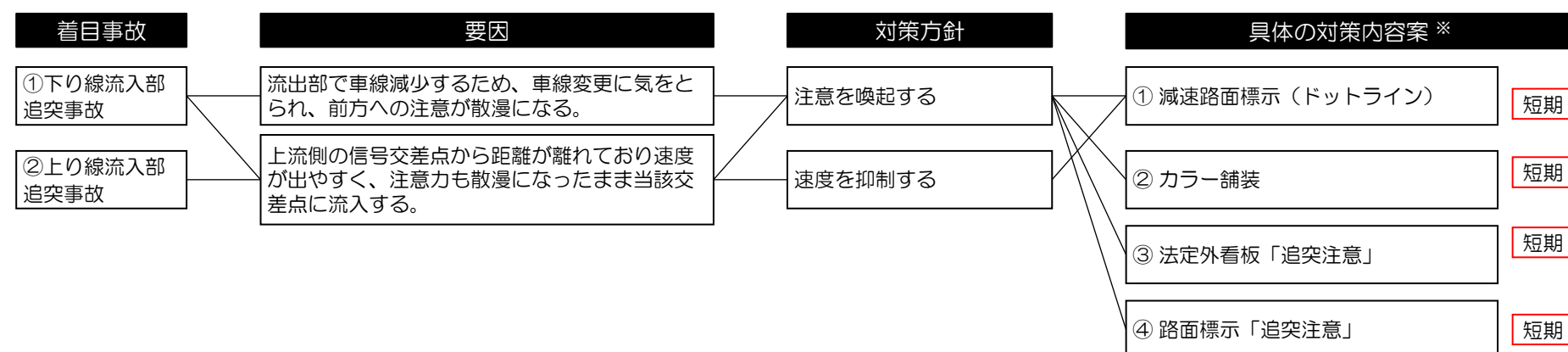
※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

現地写真



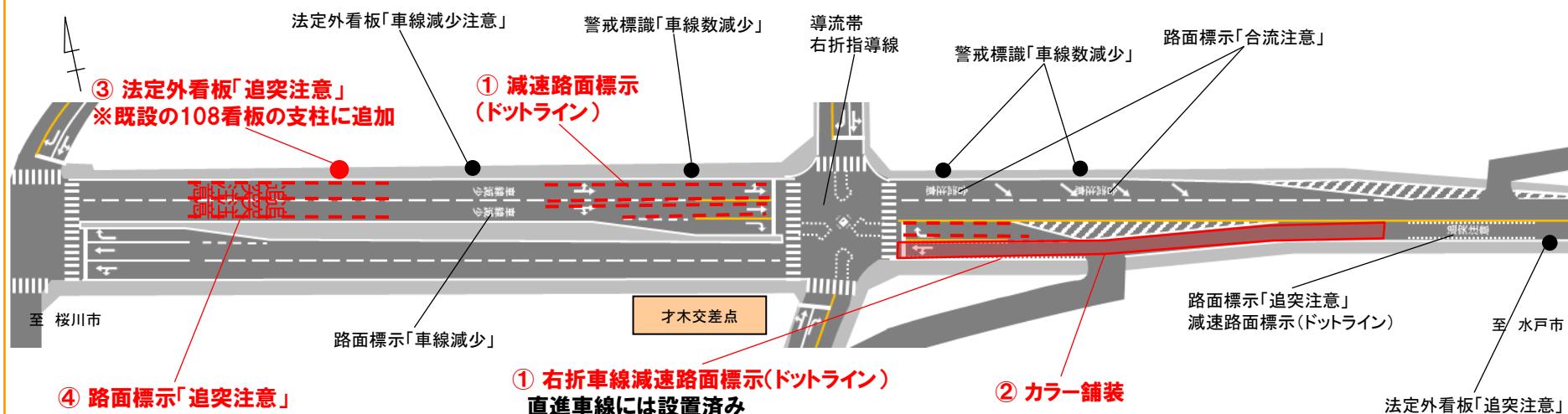
要因分析と対策方針

※「短期」: 道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」: 対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

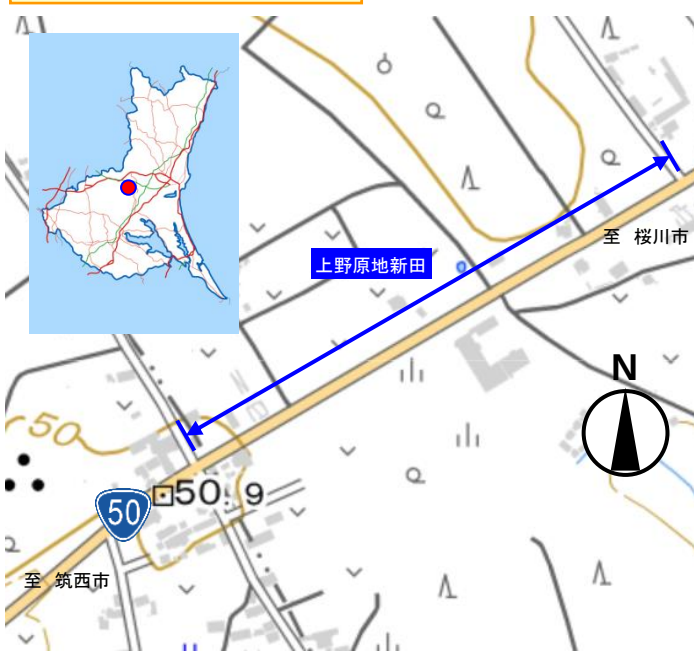


事故対策の立案

※ 赤字: 提案する対策工種 (短期) 緑字: 提案する対策工種 (中長期) 黒字: 既設対策



位置図



事故発生状況

H28-R1事故データ

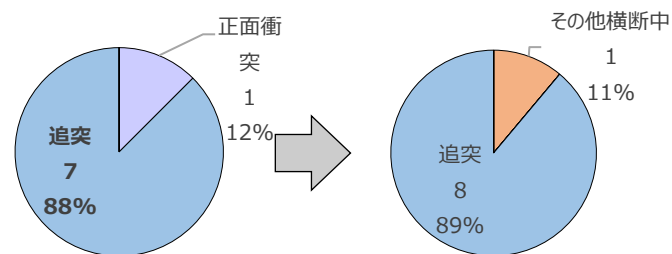
- ・死傷事故件数: 9件
- ・該当指標: 事故削減4割未達(8件→9件)

※当該箇所は、H25事故危険箇所として選定。

事故類型

【対策検討時】
H19-H22年(8件)

【最新】
H28-R1年(9件)

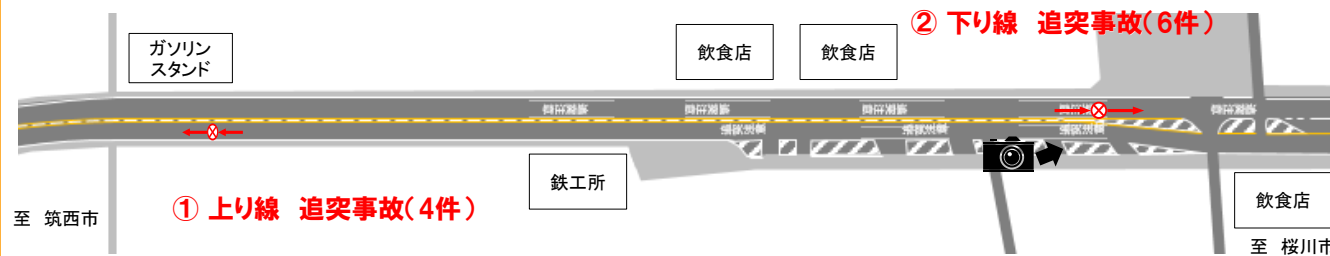


追突事故に着目し、対策を検討

選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

事故発生状況



＜その他の事故＞

- ・単路部 横断中事故(1件)

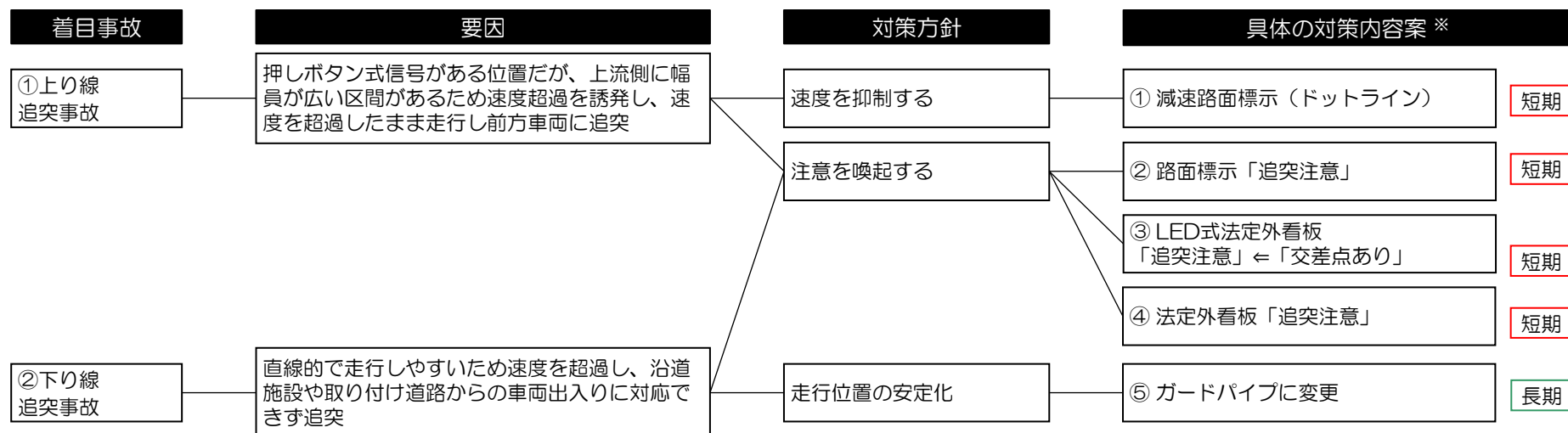
※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

現地写真



要因分析と対策方針

※「短期」: 道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」: 対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策



事故対策の立案

※ 赤字: 提案する対策工種(短期) 緑字: 提案する対策工種(中長期) 黒字: 既設対策

